

令和4年度 第2回鶴岡市文化会館運営委員会

日 時 令和5年3月14日(火)
午後6時30分～
会 場 荘銀タクト鶴岡 小ホール

————— 次 第 —————

1 開 会

2 挨拶

3 協 議

(1) 令和4年度事業報告について 資料1

(2) 令和5年度事業計画(案)について 資料2

(3) 荘銀タクト鶴岡に対する意見について 資料3

(4) 成果と課題(総括) 資料4

4 そ の 他

5 閉 会

鶴岡市文化会館運営委員会 委員名簿

■運営委員会委員

No.	氏名	分野	備考
1	草加 叔也	有識者（アドバイザー）	会長 文化会館運営実施計画
2	太下 義之	有識者（アドバイザー）	副会長 文化芸術推進基本計画
3	三浦 正信	鶴岡青年会議所	若者団体
4	伊藤 博	地元金融機関	ネーミングライツパートナー
5	小澤 望	利用者（声楽）	市民サポーターアーティスト部門
6	伊藤 豊継	利用団体代表（ダンス）	芸文協非加盟団体
7	渡部 真喜	鑑賞者	市民サポーター公演サポート部門
8	兼子 由香	庄内地区高等学校文化連盟会長	鶴岡中央高等学校 校長
9	齋藤 範夫	鶴岡市中学校長会	鶴岡第三中学校 校長

■事務局

○指定管理者（タクトつるおか共同企業体）

	氏名	職名	備考
1	有地 裕之	鶴岡市開発公社 常務理事	
2	押切 良輔	鶴岡市開発公社 参事	
3	榊原 賢一	鶴岡市芸術文化協会 事務局長	
4	佐藤 潤到	鶴岡市文化会館 事務長	
5	軍 司 愛	鶴岡市文化会館 チーフマネージャー	

○教育委員会

	氏名	職名	備考
1	布川 敦	教育長	
2	本間 明	教育部長	
3	沼沢 紀恵	社会教育課長	
4	石川 誠	社会教育課芸術文化主査	
5	梅津 夕子	社会教育課芸術文化係	
6	渡邊 雅之	社会教育課芸術文化係	

鶴岡市文化会館運営委員会設置要綱

(設置)

第1条 市長は、鶴岡市文化会館の運営について評価、企画、助言等を行うため、鶴岡市文化会館運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(組織)

第2条 委員会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者並びに学識経験のある者の中から市長が委嘱し、又は任命する。

(委員の任期)

第3条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 委員会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、会長が招集し、会議の議長となる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、教育委員会社会教育課において処理する。

(その他)

第7条 この訓令に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この訓令は、令和3年4月1日から施行する。

(任期の特例)

2 この訓令の施行の日以後、最初に第2条第2項の規定により委嘱し又は任命される委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委嘱された日から令和5年3月31日までとする。

目次

1. 年度概要(4月1日～1月31日)	
(1)貸館運営実績	3
(2)施設利用率及び稼働率	3
(3)各種使用料の収納状況	3
(4)年間利用状況《使用者別》	3
(5)年間利用状況《催事別》	3
(6)利用件数の推移	4
(7)利用者数の推移	4
(8)稼働率の推移	4
(9)納期限変更の適用件数	4
(10)使用料減免の適用件数	4
(11)令和3年度貸館等運営統計	5
2. 事業内容	
(1)鑑賞事業《8件》	
①劇団四季ミュージカル『ロボット・イン・ザ・ガーデン』(自主)	7
②酒井家庄内入部 400 年記念 宝生流能楽公演 祝賀能公演(共催)	8
③酒井家庄内入部 400 年記念 宝生流能楽公演 鑑賞能(共催)	9
④Noism×鼓童『鬼』(自主)	10
⑤工藤静香 35th Anniversary tour 2022～感受～(自主)	11
⑥夏川りみ コンサート 2022～たびぐる～(共催)	12
⑦「プレミアムクラシックス」バレエ&オーケストラ(共催)	13
⑧ワンコインコンサート vol.6「ピアノデュオコンサート」(自主)	14
(2)育成事業《5件》	
①お囃子体験ワークショップ、狂言・能体験	15
②「んまつーぽす」ダンスワークショップ・アウトリーチ	17
③『タクトでおじゃま』セレノグラフィカ・ダンスアウトリーチ	21
④リージョナルシアター事業1回目派遣	23
⑤リージョナルシアター事業2回目派遣	25
(3)参加・体験事業《5件》	
①Noism メンバーによる大人と子供のためのからだワークショップ	27
②第3回「タクト探検隊♪舞台のおしごと」	28
③小林紀子バレエ・シアター ワークショップ	30
④タクトでつなぐ第4回ピアノリレーコンサート	31
⑤ワークショップ「ダリオさんと遊ぼう」	32

(4)地域発信事業≪3件≫	
①音楽のタバ～あなたとクラゲと音楽と～	34
②「TACT 市民アーティストガチャ」第6弾	35
③TACT でもオールナイトカモスイ	36
(5)交流・にぎわい創出事業≪10件≫	
①ロビーコンサート vol.2 カノン春が来たコンサート	37
②ロビーコンサート vol.3welcome to Handpan world	38
③ロビーコンサート vol.4北村蒔 paint piano street concert	39
④ロビーコンサート vol.5劇団ワンライブ音楽劇「銀河鉄道の夜」	40
⑤タクト1day シネマ『20歳のソウル』関係者試写会	41
⑥まちキネ再オープン応援企画タクト1day シネマ	42
⑦タクトライトアップ	45
⑧「TACT のロビーでおとアート」ストピ・ペイントパフォーマンス	46
⑨第1回つるおかストピ選手権 in カモスイ&タクト	48
⑩「タクトでおじゃま」おつるっちゃん派遣事業	49
(6)その他事業≪9件≫	
①Noism×鼓童『鬼』記者会見(中継)	51
②劇団四季ミュージカル『ロボット・イン・ザ・ガーデン』合同取材会	52
③令和4年度フロントスタッフ研修会	53
④令和4年度フロントスタッフプチ研修会	54
⑤令和4年度第2回フロントスタッフ研修会	55
⑥令和4年度全国公立文化協会定時総会・研究大会	56
⑦小林紀子バレエ・シアター意見交換会	57
⑧令和4年度「先進事例情報交換会」	58
⑨フリースペース閉館時間のお知らせBGM	59
(7)今後の予定	60

【狂寝タクト確認】 2022 年度 貸館等運営統計 (年間：自主事業を含む)

■貸館等運営実績

件数	総数	263 (330) 件	※1
	内訳	市内利用者 224 (288) 件 市外利用者 39 (42) 件	
件数	本番利用	153 (219) 件	
	内訳	市内利用者 118 (181) 件 市外利用者 35 (38) 件	
	練習利用	110 (111) 件	
	用途	通常利用 100 (101) 件 簡易利用 10 (10) 件	
	内訳	市内利用者 106 (107) 件 通常利用 96 (97) 件 簡易利用 10 (10) 件	
	市外利用者	4 (4) 件	
	通常利用	4 (4) 件	
	簡易利用	0 (0) 件	
	納期限変更	51 件	
	減免適用	95 件	
日数	開催実日数	298 日	※2
	稼働日の合計日数	239 日	
利用者数	総数	43,153 人	
	内訳	スタッフ 12,266 人 入場者 30,887 人	

■各種使用料の収納状況

施設使用料 【合計】	算定額	13,527,500 円	
	減免額等	7,909,299 円	
	内訳	減免 7,909,299 円 無料(併用) 0 円	
	端数調整額	68 円	
	歳入額	5,618,269 円	※3

施設使用料	算定額	13,437,080 円	
	減免額等	7,891,321 円	
	内訳	減免 7,891,321 円 無料(併用) 0 円	
	歳入額	5,545,759 円	※3

駐車場等使用料	算定額	90,420 円	
	減免額等	17,978 円	
	内訳	減免 17,978 円 無料(併用) 0 円	
	端数調整額	68 円	
	歳入額	72,510 円	※3

■施設利用率および稼働率

利用率	内訳	市内利用者 110.74 % 市外利用者 96.64 %	※4
	稼働率	80.20 %	※5
【施設別】	大ホール	47.67 %	
	小ホール	36.79 %	
	練習室	31.41 %	
	内訳	練習室1 30.93 % 練習室2 31.88 %	
	楽屋	25.56 %	
	内訳	楽屋1 23.83 % 楽屋2 32.21 % 楽屋3 25.50 % 楽屋4 24.16 % 楽屋5 24.16 % 楽屋6 23.49 %	
	会議室	31.88 %	
	内訳	会議室1 33.56 % 会議室2 30.20 %	
	託児室	9.06 %	
	駐車場等	27.52 %	

設備等使用料 【合計】	算定額	11,660,328 円	
	減免額等	5,983,613 円	
	内訳	減免 5,983,613 円 無料(併用) 0 円	
	歳入額	5,676,715 円	※3

設備使用料	算定額	9,055,038 円	
	減免額等	4,975,483 円	
	内訳	減免 4,975,483 円 無料(併用) 0 円	
	歳入額	4,079,555 円	※3

冷暖房料	算定額	2,605,290 円	
	減免額等	1,008,130 円	
	内訳	減免 1,008,130 円 無料(併用) 0 円	
	端数調整額	0 円	
	歳入額	1,597,160 円	※3

■年間利用状況 (使用者別)

使用者分類	件数
指定管理者	31 件
行政関係 (市内)	14 件
行政関係 (市外)	1 件
学校関係 (市内)	37 件
学校関係 (市外)	1 件
市民団体	16 件
一般団体 (興行主を含む)	114 件
個人利用	42 件
その他	7 件
合計	263 件

■年間利用状況 (催事別)

催事分類	件数
吹奏楽	24 件
合唱	31 件
ポピュラー	3 件
演歌・歌謡曲	2 件
クラシック	16 件
ジャズ	8 件
舞踊 (バレエ・ダンス等)	28 件
伝統芸能 (能楽・詩吟等)	1 件
演劇	4 件
映画	3 件
講演・式典等	16 件
会議等	33 件
展示	2 件
市民行事	0 件
学校関係行事	6 件
幼児・親子向け行事	1 件
大会 (コンテスト)	0 件
企画イベント	12 件
その他	73 件
合計	263 件

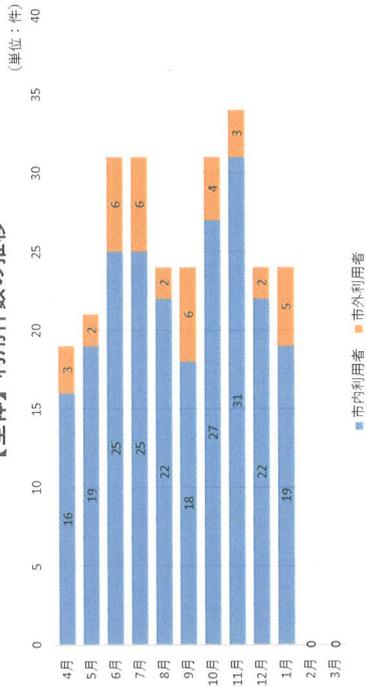
※1：左側の数値は「催事単位で見えた場合の件数」、右側(括弧内)の数値は「1日当たりの利用件数(同一日の利用はそれぞれ計上)」を表している
 ※2：年末年始6日間に加えて、臨時休館日および保守点検等による貸出不可日を除いた日数
 ※3：歳入額には見込み額を含む
 ※4：利用率 = (件数 ÷ 開催実日数) × 100
 ※5：稼働率 = (稼働日の合計日数 ÷ 開催実日数) × 100

【注】タクト範囲】 2022 年度 貸館等運営統計「グラフ」(年間:自主事業を含む)

■利用者数の推移

対象月	総数	市内利用者	市外利用者
4月	19	16	3
5月	21	19	2
6月	31	25	6
7月	31	25	6
8月	24	22	2
9月	24	18	6
10月	31	27	4
11月	34	31	3
12月	24	22	2
1月	24	19	5
2月	0	0	0
3月	0	0	0
合計	263	224	39

【全体】利用者数の推移



■月別:納期限変更の適用件数

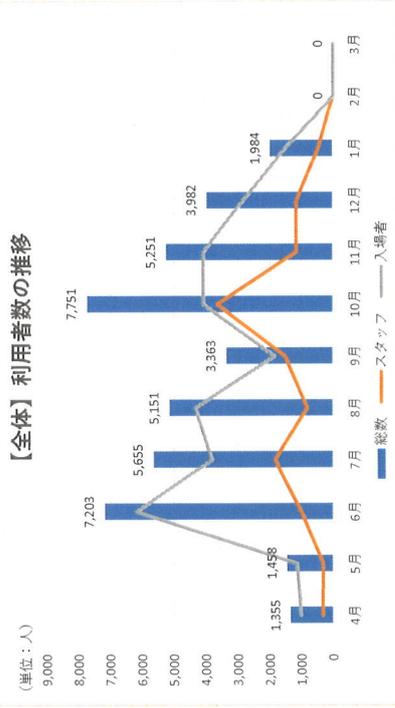
対象月	適用件数	内訳				
		指定管理者	行政関係	教育組織	部活動等	その他
4月	1	0	0	0	0	1
5月	2	0	1	0	0	1
6月	6	0	0	3	2	1
7月	9	0	1	1	5	2
8月	6	0	0	2	2	2
9月	3	0	0	0	2	1
10月	8	0	2	4	1	1
11月	5	0	1	0	0	4
12月	8	0	2	1	2	3
1月	3	0	0	0	0	3
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
合計	51	0	7	11	14	19

■利用者数の推移

対象月	総数	スタッフ	入場者
4月	1,355	337	1,018
5月	1,458	318	1,140
6月	7,203	1,007	6,196
7月	5,655	1,834	3,821
8月	5,151	816	4,335
9月	3,363	1,515	1,848
10月	7,751	3,654	4,097
11月	5,251	1,160	4,091
12月	3,982	1,154	2,828
1月	1,984	471	1,513
2月	0	0	0
3月	0	0	0
合計	43,153	12,266	30,887

■月別:使用料免除の適用件数

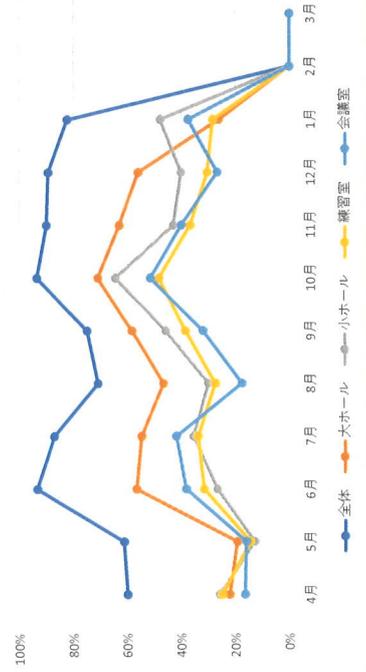
対象月	適用件数	内訳				
		指定管理者	市民団体関係	学校関係	行政関係	その他
4月	6	3	0	1	1	1
5月	3	2	0	1	0	0
6月	10	2	0	7	0	1
7月	10	2	0	6	0	2
8月	9	3	0	3	0	3
9月	9	4	2	3	0	0
10月	18	5	1	6	1	5
11月	15	7	3	1	2	2
12月	10	4	1	2	0	3
1月	5	4	0	0	1	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
合計	95	36	7	30	5	17



■稼働率の推移

対象月	全体	大ホール	小ホール	練習室	会議室
4月	60.00%	22.22%	25.93%	25.00%	16.67%
5月	61.29%	19.35%	12.90%	14.52%	16.13%
6月	93.33%	56.67%	26.67%	31.67%	38.33%
7月	87.10%	54.84%	35.48%	33.87%	41.94%
8月	70.97%	46.67%	30.00%	27.42%	17.74%
9月	75.00%	58.33%	45.83%	38.46%	32.14%
10月	93.55%	70.97%	64.52%	48.39%	51.61%
11月	90.00%	62.96%	42.86%	36.67%	40.00%
12月	89.29%	56.00%	40.00%	30.36%	26.79%
1月	82.14%	26.09%	47.83%	28.30%	37.50%
2月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
3月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【全体】稼働率の推移



【荘園タクト機関】 2021 年度 貸館等運営統計 (年間：自主事業を含む)
 ■ 貸館等運営実績

総 数		285 (344) 件	※1
内 訳	市内利用者	259 (310) 件	
	市外利用者	26 (34) 件	
本番利用		139 (197) 件	
内 訳	市内利用者	115 (165) 件	
	市外利用者	24 (32) 件	
練習利用		146 (147) 件	
用途	通常利用	129 (129) 件	
	簡易利用	17 (18) 件	
内 訳	市内利用者	144 (145) 件	
	通常利用	128 (128) 件	
	簡易利用	16 (17) 件	
	市外利用者	2 (2) 件	
内 訳	通常利用	1 (1) 件	
	簡易利用	1 (1) 件	
納期限変更		75 件	
減免適用		115 件	
開催実日数		355 日	※2
稼働日の合計日数		250 日	
総 数		39,949 人	
利用者数	スタッフ	11,803 人	
	入 場 者	28,146 人	

■ 各種使用料の取納状況

算定額	13,114,274 円	
減免額等	9,850,074 円	
内 訳	減免	9,850,074 円
	無料 (併用)	0 円
端数調整額	66 円	
歳入額	3,264,266 円	※3

算定額	13,067,930 円	
減免額等	9,837,891 円	
内 訳	減免	9,837,891 円
	無料 (併用)	0 円
歳入額	3,230,039 円	※3

算定額	46,344 円	
減免額等	12,183 円	
内 訳	減免	12,183 円
	無料 (併用)	0 円
端数調整額	66 円	
歳入額	34,227 円	※3

■ 施設利用率および稼働率

利用率		96.90 %	※4
内 訳	市内利用者	87.32 %	
	市外利用者	9.58 %	
稼働率		70.42 %	※5
大ホール	練習室1	43.24 %	
	練習室2	25.60 %	
小ホール	練習室1	27.40 %	
	練習室2	24.28 %	
楽屋	楽屋1	30.48 %	
	楽屋2	18.90 %	
【施設別】	楽屋1	16.81 %	
	楽屋2	25.93 %	
	楽屋3	21.08 %	
	楽屋4	15.95 %	
	楽屋5	16.52 %	
	楽屋6	17.09 %	
会議室	18.66 %		
内 訳	会議室1	17.95 %	
	会議室2	19.37 %	
託児室	5.98 %		
駐車場等	13.96 %		

算定額	11,397,915 円	
減免額等	8,495,253 円	
内 訳	減免	8,495,253 円
	無料 (併用)	0 円
歳入額	2,902,662 円	※3

算定額	8,802,155 円	
減免額等	6,607,834 円	
内 訳	減免	6,607,834 円
	無料 (併用)	0 円
歳入額	2,194,321 円	※3

算定額	2,595,760 円	
減免額等	1,887,419 円	
内 訳	減免	1,887,419 円
	無料 (併用)	0 円
歳入額	708,341 円	※3

■ 年間利用状況 (使用者別)

使用者分類	件数
指定管理者	24 件
行政関係 (市内)	13 件
行政関係 (市外)	0 件
学校関係 (市内)	44 件
学校関係 (市外)	2 件
市民団体	28 件
一般団体 (興行主を含む)	101 件
個人利用	72 件
その他	1 件
合計	285 件

■ 年間利用状況 (催事別)

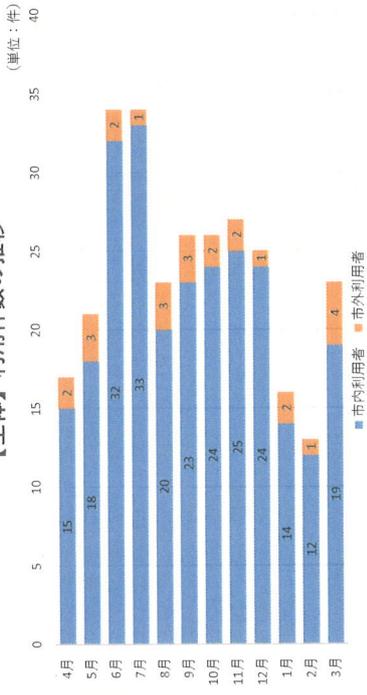
催事分類	件数
吹奏楽	28 件
合唱	42 件
ポピュラー	1 件
演歌・歌謡曲	1 件
クラシック	25 件
ジャズ	22 件
舞踊 (バレエ・ダンス等)	19 件
伝統芸能 (能楽・詩吟等)	4 件
演劇	8 件
映画	1 件
講演・式典等	10 件
会議等	25 件
展示	2 件
市民行事	2 件
学校関係行事	7 件
幼児・親子向け行事	1 件
大会 (コンテスト)	0 件
企画イベント	11 件
その他	76 件
合計	285 件

※1：左側の数値は「催事単位で見られた場合の件数」、右側の数値は「1日当たりの利用件数 (同一日 (括弧内) の数値は「1日当たりの利用件数 (同一日の利用はそれぞれ計上)」を表している
 ※2：年末年始6日間に加えて、臨時休館日および保守点検等による貸出不可日を除いた日数
 ※3：歳入額には另込み額を含む
 ※4：利用率 = (件数 ÷ 開催実日数) × 100
 ※5：稼働率 = (稼働日の合計日数 ÷ 開催実日数) × 100

■利用件数の推移 (単位：件)

対象月	総数	市内利用者	市外利用者
4月	17	15	2
5月	21	18	3
6月	34	32	2
7月	34	33	1
8月	23	20	3
9月	26	23	3
10月	26	24	2
11月	27	25	2
12月	25	24	1
1月	16	14	2
2月	13	12	1
3月	23	19	4
年間合計	285	259	26

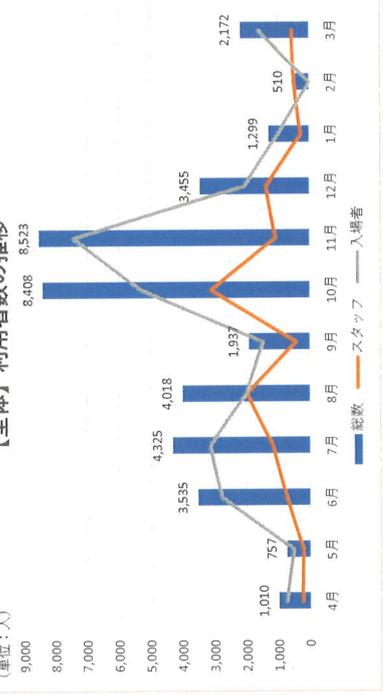
【全体】利用件数の推移 (単位：件)



■利用者数の推移 (単位：人)

対象月	総数	スタッフ	入場者
4月	1,010	255	755
5月	757	225	532
6月	3,335	753	2,782
7月	4,325	1,182	3,143
8月	4,018	1,997	2,021
9月	1,937	450	1,487
10月	8,408	3,117	5,291
11月	8,523	1,094	7,429
12月	3,455	1,385	2,070
1月	1,299	287	1,012
2月	510	496	14
3月	2,172	562	1,610
年間合計	39,949	11,803	28,146

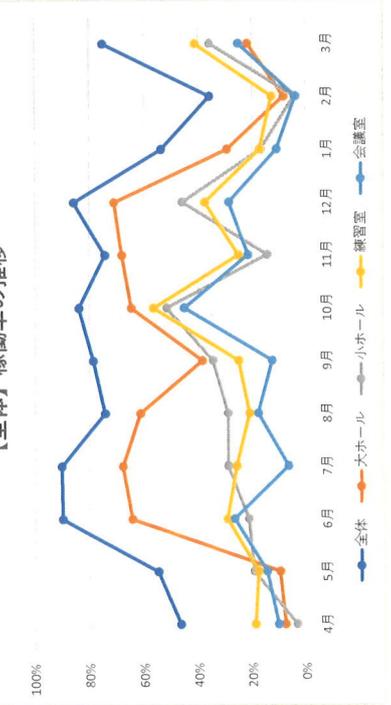
【全体】利用者数の推移 (単位：人)



■稼働率の推移

対象月	全体	大ホール	小ホール	練習室	会議室
4月	46.67%	7.69%	3.45%	18.97%	10.34%
5月	54.84%	9.68%	19.35%	17.74%	14.52%
6月	90.00%	64.29%	21.43%	29.31%	26.67%
7月	90.32%	67.74%	29.03%	25.81%	6.45%
8月	74.19%	61.29%	29.03%	20.97%	17.74%
9月	78.57%	38.46%	34.62%	25.00%	12.50%
10月	83.87%	64.52%	51.61%	56.45%	45.16%
11月	74.19%	67.86%	14.29%	25.00%	21.43%
12月	85.71%	70.83%	45.83%	37.50%	28.57%
1月	53.57%	29.17%	16.67%	16.98%	10.71%
2月	35.71%	8.00%	4.00%	12.50%	3.57%
3月	75.00%	21.43%	35.71%	41.07%	25.00%

【全体】稼働率の推移



■月別：納期限変更の適用件数 (単位：件)

対象月	適用件数	内訳				
		指定管理者	行政関係	教育組織	部活動等	その他
4月	1	0	0	1	0	0
5月	2	0	1	0	0	1
6月	8	0	0	2	3	3
7月	14	0	0	3	6	5
8月	10	0	1	3	3	3
9月	4	0	0	0	3	1
10月	10	0	1	6	1	2
11月	12	0	0	0	1	11
12月	6	0	1	1	3	1
1月	4	0	2	1	1	0
2月	1	0	0	1	0	0
3月	3	0	0	0	0	3
年間合計	75	0	6	18	21	30

■月別：使用料免除の適用件数 (単位：件)

対象月	適用件数	内訳				
		指定管理者	市民団体関係	学校関係	行政関係	その他
4月	3	1	0	0	0	2
5月	3	2	0	0	0	1
6月	14	6	0	0	1	7
7月	18	3	0	1	0	14
8月	9	0	0	0	0	9
9月	8	4	0	2	0	2
10月	17	4	0	3	0	10
11月	15	1	0	0	1	13
12月	13	1	0	1	1	10
1月	5	2	0	0	0	3
2月	2	0	0	1	0	1
3月	8	4	0	0	1	3
年間合計	115	28	0	8	4	75

劇団四季ミュージカル『ロボット・イン・ザ・ガーデン』 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公 演 日 時 2022 年 6 月 11 日(土) 17:45 開場 18:30 開演
- 出 演 劇団四季
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 [一般] S 席 9,900 円 A 席 6,600 円 B 席 3,300 円
[学生] A 席 3,300 円 B 席 1,650 円 (25 歳以下)
- 入 場 者 数 954 名(チケット販売枚数：985 枚)

■お客様の感想(抜粋)

タング生きてました！動き素晴らしくて、セリフがあんなにクリアにきこえて！こんな素敵な非日常ありがとうございます！こんなに心を動かして頂いてありがとうございます！／私は夏からアメリカに留学する予定で、現地でミュージカルをする予定なの予習もかねて見に来ました。今日の公演を見てとても感動しました。自分も将来人に感動を与えられる仕事に就きたいです。／鶴岡で劇団四季をよべることで、新しい文化が動くような気がします。それを受け入れることができるタクトの施設設備、スタッフの対応、ありがたく思います。／コロナということもあり、県外などには出かけられず、鶴岡で観れたのはとてもうれしいです。ぜひまたよろしくをお願いします！

■事業の成果

これまで完売となってきた劇団四季だが、今回は販売に苦労した。その要因として考えられるのは、新しい作品であることから作品自体の知名度に欠けたことが挙げられるが、公演直前に貸館事業で開催された高校の定期演奏会でのチラシの折り込み、団券の配布などで販売数を伸ばすことができ、結果的には昨年の公演『劇団四季 The Bridge～歌の架け橋～』の着券数 969(販売数 990)とほぼ差なく、集客を実現することができた。カーテンコールでのお客様の歓声とスタンディングオベーションは劇団四季の変わらぬ質の高い演出と底力を実感し、改めて今年も開催することができた喜びを感じた。

■事業の課題

開館から 5 年経ち、これまで即完していた人気公演も売れ行きが芳しくない状況になっていくことが予想される。今回、鶴岡市工業団地管理組合(23 枚)、庄交コーポレーション(3 枚)、永寿荘(17 枚)、鶴岡地区医師会(7 枚)【計 50 枚】に団券を販売することとなったが、今後は、鶴岡の企業や文化芸術に興味のありそうな団体へ向けた団券を想定した販売計画を練る必要があると感じた。

酒井家庄内入部 400 年記念 宝生流能楽公演 祝賀能公演 報告書

- 主 催 公益財団法人 庄内能楽館
- 共 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公 演 日 時 2022 年 6 月 14 日(火) 17:45 開場 18:30 開演
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 SS 席 12,000 円 / S 席 10,000 円 / A 席 8,000 円 (学生 4,000 円)
B 席 5,000 円 (学生 2,500 円) / C 席 3,000 円 (学生 1,500 円)
- 入 場 者 数 829 名

■所 感

事前に当日のスタッフ配置案をお送りし、必要な人員について知らせていたが当日になって実働できる人手が足りないことが発覚し、急遽タクト職員が客席案内を行うこととなった。市民サポーターも少ない人数の中、臨機応変に対応し、何とか事故もなく終演することができた。今回は主催者側が運営に不慣れなため、当日のお客様案内など混乱をきたしてしまった。本来ならば主催者側に当日運営を任せているが、事前に表回りや客席案内の運営について綿密な打ち合わせを行う必要があったと反省した。

■事業の成果

人間国宝の野村万作氏、大倉源次郎氏をはじめ野村萬齋氏、亀井広忠氏など能楽界を代表する豪華な方々にお越しいただき、市民の皆さまが質の高い伝統芸能を鑑賞することができた大変貴重な機会となった。

■事業の課題

プロモーターではない一般団体との共催であったため、主催者が公演運営に不慣れということもあり何度も打合せを重ね当日に向け準備をしてきたが、実際の当日運営が主催者内部でも共有できていない部分が多くありスタッフ間でも混乱してしまった。公演運営に不慣れな団体との共催の場合は、当日の運営についても細かな打ち合わせが必要であると感じた。

酒井家庄内入部 400 年記念 宝生流能楽公演 鑑賞能 報告書

- 主 催 公益財団法人 庄内能楽館
- 共 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公 演 日 時 2022 年 6 月 15 日(火) 12:15 開場 14:20 開演
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 一般 5,000 円 (学生 2,500 円) ※中学生以下無料
- 入 場 者 数 450 名 (小学生 282 名、一般 168 名)

■所 感

お客様が少なかったため、鑑賞能の運営の方は落ち着いていた。事前に野村萬斎氏や辰巳満次郎氏が子どもたちに演目の解説してくれたこともあり、狂言「附子」では笑いが起きたり、能「土蜘蛛」では物語の展開を真剣に鑑賞している様子だった。

■事業の成果

前日の祝賀能とは違う演目、かつほとんどのお客様が前方の席で鑑賞することができ喜んでいただけたようだった。子どもたちにとっても、ワークショップに引き続き名だたる講師の方々の演技を生で鑑賞することができ、有意義な時間となったと思う。

■事業の課題

祝賀能のチケットの売れ行きは良かったが、平日の昼公演ということもあってか、鑑賞能のチケットがほとんど売れなかった。広報の仕方が祝賀能メインの情報となってしまう鑑賞能の周知が不十分だったのと、出演者、演目に対しチケット価格が安価なため、事前申込みでほとんど売れると見込んでいたが読みが外れてしまい、その後の一般販売でも苦労した。主催者と協力し情報交換しながら、もう少し周知や販促を行なったら良かったと感じた。

Noism×鼓童『鬼』 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 共同製作 リューとぴあ 新潟市民芸術文化会館、ロームシアター京都、愛知県芸術劇場、荘銀タクト鶴岡
- 助 成 一般財団法人地域創造（地域の文化・芸術活動助成事業 連携プログラム）
- 公演日時 2022年7月30日(土) 15:30 開場 16:00 開演
- 出演 Noism Company Niigata、太鼓芸能集団 鼓童
- 公演会場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 一般5,000円、学生2,000円、一般訳あり2,000円、学生訳あり1,000円
- 入場者数 568名(一般461名、学生34名、一般訳あり64名、学生訳あり4名、招待5名)

■お客様の感想(抜粋)

大いに期待を裏切られました。世界にも通じるような舞台を久しぶりに観ることができ心がうずうずしました。鍛えられた体から出るエネルギー、吐息で進む演舞、息の合った鼓童の多種多様な打楽器、本当に素晴らしかったです。／鼓童を楽しみにして来た身としてはちょっと残念な公演でした。鼓童だけの時間がほしかった。

■事業の成果

公演の1カ月前にはチケットが完売するなど、注目度の高さが伺えた。見切れ席を開放しての追加販売でも多くの方にお買い求めいただいた。首都圏ではなく地方都市の新潟を拠点に活動を続ける Noism Company Niigata と太鼓芸能集団 鼓童の初共演は、トップレベルの団体同士だからこそ実現される芸術性の高い舞台芸術を創りだし、観客に大きな衝撃を与えていたようだった。

■事業の課題

お客様の感想で「分からなかった」という声が多く聞かれた。どの会場でもアフタートークは実施していなかったが、当館独自企画としてでも公演前に既に公演が終わったホール担当者(愛知県芸術劇場の唐津氏など)の事前セミナー・プレトークを実施するなど、より多くの方に楽しんで観ていただくための仕掛けの必要性を強く感じた。

工藤静香 35th Anniversary Tour 2022～感受～ 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公 演 日 時 2022 年 8 月 28 日(日) 16:00 開場 17:00 開演
- 出 演 工藤静香
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 7,500 円
- 入 場 者 数 1040 名 (チケット発売枚数:1062 枚)

■お客様の感想(抜粋)

コロナ禍の中、なかなかプロのコンサートを観る機会も少なくなったため、とても充実した時間でした。/1 度中止になったので、今日をとても楽しみにしていました。楽しかったです。/もっと細かく退場させてほしい。移動させる人数が多すぎて結局密になってしまっている。

■事業の成果

2 年前の公演が中止となり心待ちにしている方が多く、市民先行では 1000 枚を超える応募があり、一般販売も窓口・ネット・プレイガイド含め約 15 分で完売と反響が大きかった。しばらくの間大きい J-POP 公演を実施できていなかったためようやく市民の方に楽しんでいただくことができた。

■事業の課題

今回の公演は 1000 名を超えるお客様がいらっしゃり、規制退場も行ったが、エントランスでの物販が通常より広いスペースを占めていたことにより混雑してしまっていた。お客様からも退場のブロックをより細かく分けたほうがいいのではないかとのご意見もいただいていたため、1000 名を超える公演では規制退場のやり方を変える必要があると感じた。

夏川りみ コンサートツアー2022 ～たびぐる～ 報告書

- 主 催 山形新聞／山形放送／クールマイル
- 公 演 日 時 2022年9月11日(日) 14:30 開場 15:00 開演
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 全席指定 一般 6,800 円 小中学生 2,000 円
- 入 場 者 数 540人 【スタッフ数】29人

■所感

開場前は、もぎり場所が一か所で物販もあったため、多くの人で少々混雑したが、アルバイトスタッフのお客様への細かな声掛けと配慮により、混乱なく入場できていた。また上演中は、歌声に酔いしれる観客の姿から、純粋に歌が好きな方が鑑賞者に多かったのではないかという印象を受けた。

■事業の成果

ポップス系の公演はどれも大変盛況で、今回の公演も客席の様子からお客様が心から喜んでいることがうかがえた。完売には至らなかったが市民の期待に応える公演が開催できたのではないかと思う。また、当日は鑑賞者の感激する様子がりみさん本人にも伝わったようで「非常にいい公演だった、本人も満足していた」と裏方スタッフから御礼の言葉をいただくことができた。そして主催側（クールマイル）のスムーズな運営により、開場前から公演終了まで混乱なく終えることができた。

■事業の課題

チケット販売に苦戦したが、主催者側にチラシを多めにいただき、当館の貸館事業や自主公演での折り込みで少しずつ販売数を伸ばし、なんとか 500 枚以上販売することができた。今後の共催公演でもできる限り販売促進につながるような告知を模索し、集客に務めたい。また、当館のスタッフが当日運営に関わらない共催公演では、普段使いなれない主催側が運営するため、客入れ時（開場前）のもぎり位置の設定場所の違いで大勢が滞留してしまう可能性があることを細かに説明、説得し綿密に相談する必要があると感じた。

鑑賞事業 荘銀タクト鶴岡 2022年度共催事業

『プレミアムクラシックス』バレエ&オーケストラ 報告書

- 主 催 有限会社小林バレエ事務所／一般社団法人日本バレエ団連盟
- 共 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公 演 日 時 2022年10月1日(土) 12:45開場 13:30開演
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 〈一般〉S席 8,000円/A席 5,000円/B席 3,000円
〈学生〉S席 5,000円/A席 3,000円
- 入 場 者 数 350名

■所感

公演当日は主催者側がコロナ対策をしっかりと講じ対応していた。お客様も少なかったため、特に大きなトラブルもなく公演を終えることができた。鶴岡では、プロによるバレエ公演を鑑賞する機会が少ないため、お客様からは喜びの声が上がっていた。

■事業の成果

主催者側の「良質な実演芸術に触れる幅広い機会を創造し、豊かな文化的な生活環境の発展と活力ある社会の実現に貢献する」という理念のもと、今回は公演事業だけでなく事前に鶴岡の文化芸術を考える意見交換会やプリンシパルによる一般向けのワークショップも行った。公演事業だけではできなかった一歩踏み込んだ取り組みはとても貴重なものとなった。また、公演事業やワークショップなど実施するにあたり、タクト市民サポーター「アーティスト部門」の石原玉美さん(バレエスクール サミュゼ講師)にも、各方面へのアプローチなどご協力いただきスムーズに進めることができた。こうした外との繋がりを持ち、継続させていくことは今後のタクトの取り組みを発展させていくうえでも重要なものとなると感じた。

■事業の課題

鶴岡のバレエ人口が少ないこともあるが、チケット販売が伸び悩んだ。県内、隣県のバレエ教室にチラシを配布したり、テレビCMを放映したり色々行ったが、売れ行きは思うようにいかず苦戦した。料金の設定や違うアプローチも考える必要があると感じた。

ワンコインコンサート Vol.6

「2 台ピアノで奏でる♪ピアノデュオコンサート」報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公 演 日 時 2022 年 10 月 23 日(日) 14:00 開場 15:00 開演
- 出 演 石黒桃子 (ピアノ)、齋藤智美 (ピアノ)
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 500 円
- 入 場 者 数 383 名 (チケット販売枚数：428 枚)

■お客様の感想(抜粋)

2 台ピアノの公演は珍しいので良かったです。/時間も丁度いいし照明も良かったです。/ワンコインコンサートは鑑賞しやすい公演なのでずっと継続してくれるとありがたいです。/ピアノデュオは初めてだったので、とても聴きごたえがありピアノの魅力を改めて感じました。

■事業の成果

地元の演奏家に出演していただいたことにより、自身のピアノ教室や関係者の方への販売効果が大きく、ワンコインコンサートとしては過去最高の入場者数となった。カワイのグランドピアノを導入してから 2 台ピアノを使用したピアノデュオのコンサートは初だったが、アンケートからも見て取れるように、珍しさや聴きごたえに関する好意的な意見をいただけたので、今後も 2 台ピアノを活用した事業を展開していきたい。

■事業の課題

今回の公演では販売枚数の半数近くを出演者販売が占めており、タクト販売分だけではワンコインコンサートの 1 つの目標である 300 枚に届いていない。出演者による販売がこれほど多くなる公演は稀なので、タクト販売分だけで 300 枚近くになるように広報や販売促進を工夫していくことが必要だと感じた。

酒井家庄内入部 400 年記念 宝生流能楽公演 お囃子体験ワークショップ、狂言・能体験 報告書

- 主 催 公益財団法人 庄内能楽館
- 共 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 日 時 2022 年 6 月 15 日(水)
〈1 部〉お囃子体験ワークショップ 9:15 開場 10:00 開始
〈2 部〉狂言・能体験 12:15 開場 12:50 開始
- 場 所 大ホール、小ホール、会議室、エントランス
- 内 容 お囃子体験ワークショップ：太鼓・大鼓・小鼓・笛の能楽器体験
狂言・能体験：狂言と能の所作体験
- 講 師 大倉源次郎、野村萬斎 ほか
- 参 加 料 金 お囃子体験ワークショップ 参加費 1,000 円
狂言・能体験&鑑賞能 一般 5,000 円（学生 2,500 円）※中学生以下無料
※狂言・能体験料は鑑賞能チケット料金に含まれる。
- 参 加 者 数 〈お囃子体験ワークショップ〉
小学生 149 名（三小、豊浦小、湯野浜小、東栄小）／一般 6 名 計 155 名
〈狂言・能体験〉
小学生 266 名（一小、三小、豊浦小、湯野浜小、東栄小、大泉小）
一般 19 名 計 285 名

■所感

ワークショップを 4 か所で行い、時間も限られているための確な指示と誘導が必要となる。主催者側だけでは不安だったため、急遽職員も誘導サポートを行った。体験人数が多いため、少ない時間での体験となった。もう少し人数を減らしじっくり体験ができるといいと感じた。

■事業の成果

子どもたちが日本を代表する能楽師に直接指導してもらうことのできた大変貴重な機会となった。実際に能楽器に触れ、能楽の所作を体験することで、普段馴染みのない音楽や普段使わない体の動きを間近で感じ、豊かな感性や新しい価値観の育みに貢献することができたと思う。また、この体験を通し地元の伝統芸能にも少しでも関心を寄せてくれることを願っている。

■事業の課題

大ホールでは所作台を敷き実施した。所作台は本来、素手で触れてはいけないものとなっているが、素手で触れたり半ズボンの子どもの足が直接触れてしまった。服装については、子どもの肌が触れないように「長ズボン」と指定すればよかったと反省した。所作台の使用の仕方については主催者側と能楽師側での共有ができていなかった点もあったのではないかなと思うが、こちらでも担当の能楽師と所作台の使用の仕方について改めて話す必要があったと感じた。

〈お囃子体験ワークショップ〉

〈狂言・能体験〉

【荘銀タクト鶴岡】Dance!Dance!TACT!

「んまつー波斯」ダンスワークショップ・アウトリーチ事業報告書

① 「んまつー波斯」のダンスワークショップ

—ダンスの美術館—『カラダがよろこぶ美術館』シリーズ(KIDS DESIGN AWARD 2018)

- 日時 7/10(日)16:30~18:30
- 実施場所 荘銀タクト鶴岡、鶴岡アートフォーラム
- 参加者 16名(子供8名 大人8名)

当初は小学生を対象に参加者の募集を募ったが、定員に満たなかったため直前で親子参加に切り替え実施した。初めにタクトの会議室でダンスのための衣装制作を、東京の中学校の図画工作の先生からZoomで指導を受けながら行った。参加者が持ち寄った白いワイシャツに、絵を描いたりハサミで切ったりして、それぞれ思い思いにカラフルな衣装を制作した。出来上がった衣装を着てアートフォーラムへ移動。不思議な衣装を纏った集団の犬移動は仮装行列のようで、パフォーマンスの一つとして本ワークショップ事業のアピールにもなったように思う。

アートフォーラムへ移動後、開催中の常設展示【第2期「光を描くには」】を鑑賞し、作者(既に他界されている)になりきって、ゾンビダンスを子供チームと大人チームに分かれて創作した。アートフォーラムという美術館の要素を大いに生かしたダンス創作活動となり、大人チームも一心不乱に制作、ダンスをしている姿は子供達にもとても魅力的に映ったようで、皆終始生き生きとした表情だったのが印象的だった。

《アンケート抜粋》

時間制限ある中で作る集中力はみんなすごかったです。みんなで汗をかいて考えて動くこと。それだけでとても幸せになれたと感じました。／ダンスの振り付けがこんな風に作られているというのを体験できてとても楽しかったです。子どもたちもものすごく楽しそうでした。大人も真剣に考えていてとてもいい時間を過ごせました。2時間という時間全部楽しめました。

② ファシリテート講座

- 日時 7/11(月)14:00~16:30
- 実施場所 荘銀タクト鶴岡 会議室
- 参加者 15名(んまつーポス側6名+いわきアリオス事業課長 矢吹修一氏+タクト事業担当6名+市民サポーターアーティスト部門より菊地将晃さん、石原玉美さん)

「地元のアーティストをアウトリーチ事業の講師として育成するには」「学校へのアウトリーチ事業を円滑に実施していくには」「アウトリーチの講師として必要な力」「劇場ホールがアウトリーチ事業を実施するうえで重要なこと」等について講義していただいた。んまつーポスが長年実施してきたいわきアリオスでのアウトリーチ事業『おでかけアリオス』は、3.11震災を機にできるだけ多くの子供たちに元気を届けようという目的が学校側と合致し、いわき市の学校ほぼ全域で実施展開している。学校での実施は、先生との密な連絡体制と、とにかく信頼関係を築くことがアウトリーチ事業継続の実現には必要不可欠ということがわかった。また、アウトリーチは収入源がない事業のため、外部講師の招聘には文化庁助成金などを活用していくことが必須であり、そのノウハウについても勉強する良い機会となった。

③ 湯野浜小学校アウトリーチ

- 日時 7/11(月)①9:35~10:20 ②10:40~11:25
- 実施場所 湯野浜小学校体育館
- 参加者 ①4年生 18名 ②6年生 23名

4年生 プログラム「Beautiful Newspaper」 デザイン:高橋るみ子&んまつーポス

「しんぶんし」を活用したワークショップ。音楽に合わせて折ったり、広げたり、細かく切り裂いたり、勢いよく切り裂いたりして、ものと対等する動きのワークショップ。変幻自在な新聞紙というものを使うことで動きに強弱が生まれる。最後はクラシック音楽に合わせて優雅なダンス作品が完成した。

6年生 プログラム「い・ろ・は・す」 デザイン:高橋るみ子&んまつーポス

初めは、2人組の1人がペットボトルを自由に動かしてそのペットボトルの動きを真似るというもの。人間ではありえない動きをなんとか真似ようと、頭と体を使って柔軟体操。準備運動が終わったら、みんなでスポーツの動きを取り入れたスダ(ダンス)の時間。高く高くジャンプするワークでは、解放されていくような生徒たちのはじける笑顔に、先生方も笑顔で応えていた。

③ 大泉小学校アウトリーチ

- 日時 7/12(火)①9:35~10:20 ②10:40~11:25
- 実施場所 大泉小学校体育館
- 参加者 ①3、4年生 39名 ②1、2年生 46名

3、4年生 プログラム「Beautiful Newspaper」 デザイン:高橋るみ子&んまつーポス

湯野浜小学校4年生と同プログラムを実施。人数が倍近く増え、新聞紙の音もBGMとなって華やかさが増したダンス披露となった。いわきアリオスの矢吹氏も見学に訪れ、矢吹氏自ら先生方へ新聞紙を配る等してくださった。周りを巻き込んで一緒に実施するという感覚を大人にも持っていただけるように、積極的に行動していくことの大切さを教えていただいた。

1、2年生 プログラム「ウマジロウ！」 デザイン:高橋るみ子&んまつー波斯

Eテレの「走れ！ウマジロウ」を子供達とんまつー波斯が振り付けをしてダンスを発表。3チームに分かれた子供達の各チームに、んまつー波斯が1人ずつサポートにつき、曲の節々でチームごとにテンポよく交代でダンスを披露。みんなが知っている曲なので馴染みがあるのか、ハイテンションで元気いっぱいダンスが完成。見学していた校長先生からは「一曲通して踊れることにびっくりした！」と驚きと感激の感想を述べていただいた。先生方からは「ゼロから自分たて創って形にするという作業は自信につながる」「普段そこまで動けない子が動けていた！」等の感想をいただいた。

■事業の成果

昨年に引き続き、んまつー波斯によるワークショップを実施できてよかった。「んまつー波斯」のアウトリーチの素晴らしいところは、学校の雰囲気、先生方の話し方、出逢った瞬間に感じた生徒の個性を見分けて、その日のワークショップをどのように進めたら良いか、3人がどのチームに入るとスムーズにいくか等を見極め、3人がアイコンタクトで動き始めるというところである。これは、長年連れ添ったチームで日々研究を重ねるなかで見出された手法なのではないかと思う。また、子供のための劇場を備えた保育園の経営、学校を中心にアウトリーチを続けているということから、「んまつー波斯」というカンパニーのコンセプトは「子供の未来」であるといえる。子供のことを本気で考えているからこそ、長年実現できているものなのではないか考える。「生徒（子供）一人一人に向き合うためのワークショップ」さらには「学校側が求める子供達につけさせたい力」について考え抜かれたワークショップは、まさに次代を担う子供達へ向けたワークショップとして実施する意味のあるものだと感じている。

■事業の課題

今年は、昨年の講師メンバー4名にカメラマンと研修生の2名が増えて、6名が来鶴となった。昨年はいわきアリオスとの連携で交通費を折半していたが、先方の都合により復路の経路が2手に分かれることになったり、2名追加により現地での移動手段の手配が大変だったりこちら側に少々負担がかかってしまった。宮崎というかなり遠方からの招聘で旅費が高額になること、またアウトリーチが収入源のない事業であることから、今後の継続の為には「んまつー波斯」がタクトのアウトリーチに必要なという強い理由が必要になってくる。しかしながら、アウトリーチは勿論のこと、衣装を創るワークショップも好評だったことから、美術館とも連携したワークショップを展開している「んまつー波斯」とは、今後も鶴岡の中心に立地するタクトとアートフォーラムの連携事業を発展させ、鶴岡の芸術文化を盛り上げる事業として実施できる可能性があるのではないかとと思われるので、今後は助成金を活用し、継続できるよう努力したい。

『タクトでおじゃま』 セレノグラフィカ・ダンスアウトリーチ 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 助 成 公益財団法人山形県生涯学習文化財団(令和4年度地域生涯学習事業)
- 講 師 セレノグラフィカ
- アシスタント 菊地将晃氏、石原玉美氏(9/28のみ)
- 実施期間 2022年9月28日(水)～29日(木)
- 実施場所 羽黒小学校、三瀬保育園
- 実施人数 総勢80名

【実施詳細】

- ①羽黒小学校 9/28(水) 10:40～12:15(90分) 4年生 31名
- ②三瀬保育園 9/28(水) 14:30～15:15(45分) 年長 11名
- ③羽黒小学校 9/29(木) 10:40～12:15(90分) 6年生 38名

■所感

セレノグラフィカのお2人を招いてのアウトリーチは今年で4年目となった。大きな変化点として今回より現地アシスタントとして鶴岡で活動しているダンサー(菊地将晃氏、石原玉美氏)を加えてのアウトリーチを実施した。お2人には7月のファシリテート講座(んまつーポス)に続いての参加となり、地元におけるファシリテーター育成の一步を踏み出せたと感じている。

また、今回は石原玉美氏の紹介によって当館としては初めて保育園でのアウトリーチを実施できた。園長先生の熱意のお陰もあり、こちらが驚くくらいの集中力をもって楽しそうにダンスする園児の姿がとても印象的だった。

羽黒小学校は昨年に続いての実施となり、打ち合わせなどはスムーズに行うことができた。29日に実施した6年生が前日まで新型コロナウイルス感染症の影響で学級閉鎖となっていたことが気がかりだったが、当日は担任の先生を含め何名か欠席だったものの参加した児童たちは元気にダンスの時間を楽しんでいた。

また、今回は希望ホール(酒田市)と「Dance Connect Shonai」として旅費の折半や事業視察を行った。セレノグラフィカのお2人には鶴岡～酒田～鶴岡と移動が多く負担をかけてしまったが、酒田との連携を更に深めることができたことは今後の事業展開へのメリットとなったと感じている。

■事業の成果

保育園で初めてアウトリーチを実施したことによって園側のニーズを知ることができ、アウトリーチ以外での関わり方も検討していくきっかけとなった。地元アシスタントの活動も含め、より広がりのあるアウトリーチ事業を企画していきたい。

■事業の課題

初めは28日の午後も小学校でのアウトリーチを予定していたが、通信簿配布などでほとんどの学校がNGとなりスケジュール調整が難航した。学校側の行事予定などを事前に聞き取ったうえで丁寧に調整する必要性を強く感じた。

アウトリーチの様子

【羽黒小学校 4年生】

【三瀬保育園】

【羽黒小学校 6年生】

育成事業 荘銀タクト鶴岡 2022 年度自主事業

リージョナルシアター事業 1 回目派遣 報告書

■主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会

■共 催 一般財団法人地域創造

■講 師 福田修志氏フーズカンパニー(F's Company代表・劇作家・演出家・長崎在住)
アシスタント：松本恵氏、田中俊亮氏

■実施期間 2023 年 1 月 18 日(水)～19 日(木)

■実施詳細

- ①アウトリーチ 1/18(水) 8:40～10:15、10:40～12:15(各 90 分)
対象：黄金小学校 3.4 年生 12 名、5 年生 17 名
- ②インリーチ 1/18(水) 15:00～17:00(120 分)
対象：荘銀タクト鶴岡職員、市民アーティスト、地域創造職員 7 名
- ③ワークショップ 1/19(木) 14:00～16:00(120 分)
対象：社会教育課職員、希望ホール職員、荘銀タクト鶴岡職員 9 名

■所 感

当館では初めてとなる演劇の手法を用いたワークショップ・アウトリーチに取り組んだ。アウトリーチではこれまで 2 年間ダンスアウトリーチを実施してきた黄金小学校に伺った。両クラスとも初めは緊張した面持ちの児童が多かったが、アイスブレイク代替りのアシスタントによるパフォーマンスで顔がどんどん緩み、笑い声上がる柔らかい雰囲気になっていったのが印象的だった。後半の物語をつくるワークでは少人数のグループに分かれ、名前や性格のカード、3 枚の写真と一緒に児童から出たアイデアが溢れる物語を創作、発表を見合って感想の交換を行った。担任の先生からは「自己表現が苦手なクラスだと思っていたが、まっすぐに表現に向き合っていて新しい一面を見ることができた」と驚きの声を聞くことができた。

職員インリーチでは実際に講師の福田氏が学校などで行っているワークショップを体験した。研修や打ち合わせなどである程度演劇にふれてはいるものの、実際にワークショップに参加することで具体的なイメージを獲得することができ、今後の事業企画に活かすことができるのではないかと思う。

社会教育課や希望ホール(酒田市)、当館の職員と 3 団体を対象としたワークショップでは、演劇アウトリーチのあらましや他地域での事例紹介などの後、前日の黄金小学校で行った「物語を生み出すワークショップ」を体験した。言葉や身体のコミュニケーションを通し、より深い交流が生まれたのではないかと考える。

■事業の成果

初めての演劇事業ということで知識・経験の乏しい中での取り組みであったが、アウトリーチやワークショップを通して実際の経験を獲得できたことは当館にとって大きな一歩になったと感じている。

■事業の課題

2回目派遣は公募型のワークショップが連続するため、広報周知の際に今回獲得した経験・イメージを言葉としての確に伝えることのできるよう、フィードバックを丁寧に行っていきたい。

【アウトリーチ】

【インリーチ】

【ワークショップ】

リージョナルシアター事業 2回目派遣 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 共 催 一般財団法人地域創造
- 講 師 福田修志氏フーズカンパニー(F's Company代表・劇作家・演出家・長崎在住)
アシスタント：松本恵氏、田中俊亮氏
- 実施期間 2023年2月22日(水)～23日(木)

■実施詳細

- ①コトバとカラダで伝える研修会 2/22(水) 10:00～12:00(120分)
対象：市内企業団体の若手社員・職員 参加人数：16名
- ②タクト探検隊♪ 全力！宝さがし大会 2/23(木) 10:00～12:00(120分)
対象：小学生と保護者 参加人数：子供17名・大人12名
- ③高校生のための演劇ワークショップ 2/23(木) 14:00～17:00(180分)
対象：高校生 参加人数：11名

■所 感

1月のリージョナルシアター事業につづき、2月は公募型ワークショップを3つ開催した。若手社員・職員を対象とした研修会ワークショップでは、営業職や接客業など様々な職種の10～40代16名が参加した。普段の座学研修とはまったく違った内容に戸惑いや緊張する姿も見られたが、他者とのコミュニケーションを通して仕事のスキルアップを目指そうと取り組む姿勢が印象的だった。また、今回は鶴岡商工会議所の会報誌に募集チラシを折り込んだことにより、鑑賞の場だけではないタクトを周知できたと同時に、企業との関係性を築くことができた。

宝さがし大会ではいつものテクニカル体験の探検隊とは違い、タクトを「遊び場」として活用できた。福田さんの進行の中の「楽しく遊ぶにはルールが必要」という言葉のもとに、子供も大人も本気になって宝さがしを楽しんでいた。

高校生のための演劇ワークショップには演劇部のない高校からも参加があり、長時間ながら真剣なまなざしでワークショップに臨んでいた。自分の想像力から表現されるものを伝える姿勢、そして相手がそれを受取ろうとする姿勢、演劇のスキルアップはもちろん、今後の学校生活の中でも活かすことのできるワークショップ内容だったように思う。

■事業の成果

今回のリージョナルシアター事業では演劇の手法を用いたアウトリーチやインリーチ、様々な対象のワークショップなど、当館として初めての試みを多数行うことができた。この事業を通して演劇に対する需要が鶴岡にもあることを知ることができ、今後の事業企画において更に視野が広がったように感じている。資金調達など課題は多々あるが、これからも様々な企画に挑戦していきたい。

■事業の課題

今回については 3 つのワークショップにおける業務を同時進行で行わなければいけなかったため、広報や周知がおろそかになっていた部分があった。計画的なスケジュールリングを心がけていきたい。

【コトバとカラダで伝える研修会】

【タクト探検隊♪ 全力！宝さがし大会】

【高校生のための演劇ワークショップ】

Noism メンバーによる大人と子どものためのからだワークショップ 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 助 成 一般財団法人地域創造
- 講 師 山田勇氣氏(Noism1 リハーサル監督/Noism0 メンバー)、樋浦瞳氏(Noism1 メンバー)
- 実 施 期 間 2022 年 7 月 27 日(水)
- 実 施 場 所 荘銀タクト鶴岡 小ホール
- 実 施 人 数 7 組 14 名

■参加者の感想(抜粋)

子供と一緒に参加出来る事が何よりの宝になっています。普段手をつなぐ、ふれ合う事がとても温かいものを感じられました。色んな人とまた参加していきたいです！/いろいろなことをして体をうごかしてとても楽しかったです。こういった遊びができるとはじめて知りました。またやりたい、友だちにつたえたいと思いました。

■事業の成果

開始直後は参加者の緊張した雰囲気を感じていたが、講師のお 2 人のやわらかい口調の進行によってすぐにのびのびと楽しそうに身体を動かしていた。普段の遊びを発展させて身体を動かすことへの気づきを得るためのワークは、親と子ども(もしくはご近所の仲良し同士など)の 2 人 1 組での実施によって効果的にその成果を参加者に与えていたように思う。

■事業の課題

今回は子どもの対象を小学 1~3 年生に設定しており、講師はその年代に合わせてプログラムを組み立てていた。「対象ではないが参加できないか」といった問い合わせも数件あったことから、より多くの方が参加できるワークショップを講師と共にすり合わせながら企画・実施していく必要性を感じた。

第3回「タクト探検隊♪舞台のおしごと」 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 協 力 劇団だいこん座
- 日 時 2022年8月7日(日) 13:30~15:30
- 場 所 大ホール
- 対 象 小学生とその保護者
- 内 容 普段は関係者以外立ち入ることのない劇場の裏側へ潜入し、子どもたちが公演を支える音響や、照明操作を体験する。今回は、鶴岡市で演劇活動を行っている「劇団だいこん座」さんに協力いただき、子どもたちがお芝居に照明や音響で演出する体験を行った。
- 参加料金 大人1人500円(小学生無料)
- 参加者数 子ども11名/大人8名 計19名

■参加者の感想(抜粋)

おもしろかった！／音の設定など楽しかった。／きかいをいっぱいさわられてよかったです！！／舞台の裏側の仕事を見れてとてもいい経験ができたと思います。／舞台上のあみあみの通路が怖かったです。／なかなか体験できないところをたくさん経験出来てよかったです！ありがとうございました！／おつるちゃんがかっこ良かったです。かみなりの音はくりょくがあつてびっくりしました。

■事業の成果

今回は親子で一緒に体験する内容だったため、お互いに助け合いながら楽しんで体験ができたのではないかと思います。実際の公演に近い形で照明・音響体験を行い、舞台のお仕事の大変さや楽しさを感じることができたと思う。また、コロナの影響で普段あまり見ることができない演劇を生で間近に見ることができ、演劇に対して親しみや関心を持つ機会となったと感じている。それから、タクト非公式キャラクター「おつるっちゃん」の初お披露目の場となったが、子どもたちからの反応も良く、今後の展開が期待できる。

■事業の課題

夏休みの自由研究として参加している親子も多く、毎回人気の企画となりつつある。ただ、「次世代の育成事業・地元運営スタッフの育成事業」として、もう少し年齢層の高い、中高生を対象としたより実践的な事業があっても良いと感じた。

【第1部 バックステージツアー&照明・音響体験】

【第2部 舞台を作ろう～演劇編～】 協力：劇団だいこん座

参加賞：スタッフ手作りメダル

小林紀子バレエ・シアター ワークショップ 報告書

- 主 催 有限会社小林バレエ事務所
- 日 時 2022年9月22日(木)
①16:00~16:40 (一般) / ②16:50~17:30 (高校生以下)
- 場 所 荘銀タクト鶴岡 小ホール
- 参加者数 一般12名/高校生以下26名 計38名
- 講 師 小林紀子バレエ・シアター 島添 亮子さん (プリンシパル)
高野 大希さん (若手男性ダンサー)
- 内 容 バレエの基礎を活かしたストレッチ、回転、表現の仕方、ステップ など

■参加者の感想(抜粋)

素敵な表現力を教えていただき大変楽しく過ごしました。/バレエ歴は無かったのですが、とても楽しかった。高貴な気持ちになりました。/見ていただけですが、説明もわかりやすく、こちらまで引き込まれました。子どものレッスンの様子を見れてうれしかったです。/プロの方にバレエの基礎を教えていただき貴重な体験となりました。

■事業の成果

国内外で活躍されているバレエ団のプリンシパルに直接ご指導いただいた貴重な機会となった。一般の部も高校生以下の部もバレエ経験のない方が参加されていましたが、講師の方が丁寧に指導して下さり、参加者は楽しくワークショップができたようだった。バレエ教室が減少している鶴岡で、バレエの楽しさを体感してもらうことができ、少しでも関心を持ってくれる人が増えることを願っている。

■事業の課題

思ったより、たくさんの方々が参加してくれたため、大ホール舞台上などもう少し広い空間で実施しても良かったと思った。

タクトでつなぐ 第4回ピアノリレーコンサート 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公 演 日 時 2022年12月24日(土)、25日(日) 各日12:30開場 13:00開演
- 出 演 12月24日 45名/12月25日 52名
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- 料 金 <参加者> 8分までの演奏 1人 500円/15分までの演奏 1人 1,000円
<来場者> 無料(全席指定)
- 入 場 者 数 12月24日 164人(関係者 63人、当日 101人)
12月25日 258人(関係者 164人、当日 94人)

■お客様の感想(抜粋)

皆さん素晴らしい演奏でした。毎年楽しみにしております。この企画がずっと続きますように/自分の子供の出演があり、今回初めてタクト内に入りました。癒しの時間になりました

■参加者の感想(抜粋)

大舞台での演奏とても楽しかったです!今後も機会があれば是非参加させていただきたい/さいしょはドキドキしていたけど、ピアノをうまくひけてよかったです。きんちょうしました

■事業の成果

今年は1日目がクリスマスイヴと重なったため、昨年より来場者が減ったが、2日目は昨年よりも増えた。大ホールで気軽に演奏ができることを喜ぶ声が多く、この為に練習を重ねた方もいらっしゃり毎年実施することの意義を再確認できた。また、リハーサルなどのスタッフ対応を褒めていただく意見も多くいただいた。

■事業の課題

例年の課題でもあるが、一般の方が出演されるコンサートということもあって来場者があまり多くないことに対する意見をいただいた。1日目2日目でジャンルを分ける等、それぞれの客層にアピールがしやすい工夫が必要だと感じた。また、昨年に続き悪天候のため出演者の到着が心配される事態になったため、開催時期についても改善の必要を感じた。

■公演の様子

－子どものための1 day アートプログラム－

ワークショップ「ダリオさんと遊ぼう」報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 日 時 2023 年 1 月 11 日(水) ①10:30~11:30 ②14:00~15:00
- 場 所 エントランス
- 対 象 ①未就学児(4歳~6歳) ②小学校低学年(小1~小3)
- 講 師 ダリオ・モレッティ(演出家・美術家・俳優)
並河咲耶(ファシリテータ)
- 内 容 イタリア人アーティストのダリオさんと、身体を動かしたり絵を描いたり、表現を楽しむワークショップ。まず始めに、自己紹介代わりにダリオさんのものまねをしながらみんなで身体を動かす体操をし、その後、ダリオさんの後に続いてエントランスを歩きながら空中に想像の絵を描きながら画用紙にたどり着き、点や線を描いていった。通訳の並河さんの言葉に誘導されながら思い思いに建物や人を描き、参加者全員で一つの街の絵を作り上げた。

■参加料金 500円

■参加者数 ①9名 ②4名 計13名(ほか保護者)

■参加者の感想(抜粋)

大きい画用紙に描く機会はなかなか無いのでずっとこういうイベントを探していました！またぜひ企画していただきたいです。／普段、家ではできない経験ができて貴重な時間でした。／見ている親もとてもワクワクしました。とっても楽しかったです。／大人も参加できて親子で楽しめました。／1人ではできないアートをみんなで完成させてとっても満足したようでした。

■事業の成果

講師であるイタリアのアーティスト・ダリオさんはイタリア語のみでの会話だったが、長年、ジャンルにとらわれない幅広いアート活動を通して子どもたち向けのワークショップをこなされていることから、言葉ではないコミュニケーション、世界共通言語としてのアート作品の創作が実施できたことは参加した子供たちの多感な感性に影響をもたらすような質の高いアート体験を市民へ提供することができたのではないかと感じている。

■事業の課題

申し込み開始から間もなく未就学児の回は定員に達したが、小学校低学年の回は学校がある平日ということもあり、申し込み状況が芳しくなく、当日キャンセルも相次いでしまった。今後は、できるだけ参加しやすい日程で開催できるよう調整したい。

① 未就学児（4歳～6歳）

② 小学校低学年（小1～小3）

音楽の夕べ ～あなたとクラゲと音楽と～ 運営協力 報告書

■主 催 鶴岡市立加茂水族館

■公演日（出演者） 5月22日（日） 風呂本 佳苗（ピアノ）
7月9日（土） アンサンブルだっちゃん（サクソフ・トランペット・ピアノ）
8月1日（月） ジェイコブ・コーラー（ピアノ）
9月4日（日） 中西暁子 duo（トランペット・ピアノ）
10月10日（月） 小島のり子&大橋祐子 DUO ゲスト：若林美佐
（フルート・ピアノ・ベース）
11月12日（土） 吉川忠英（ギター弾き語り）
1月28日（土） 大野えり・清水絵理子（ヴォーカル・ピアノ）

■公演会場 鶴岡市立加茂水族館 クラゲドリームシアター前

■入場者数 各回 約50名

■協力内容 会場設営・撤収、お客様への案内誘導など(当館から2名派遣)

■事業の成果

今年度から「音楽の夕べ」出演者の選定に当館が携わり、公演当日の運営業務に協力している。また、10月の公演からは当館の舞台スタッフの協力のもと、照明機材を持ち込んでのオペレーションを試みた。出演者や加茂水族館スタッフからも好評で、コンサートの雰囲気ぐっと上がったように感じる。

■事業の課題

この運営協力には毎回2～3名の当館スタッフを動員している為、当館に催事がある時は派遣できないことも多く、またその時間帯の当館の勤務体制が手薄になってしまうこともあり、今後はどのようにして当館の運営に支障がないように継続していくかが検討課題である。

「TACT 市民アーティストガチャ」第 6 弾 報告書

■実施日 2022 年 12 月 24 日(土)～

※総販売数:195 個

■設置場所 エントランスホール(市役所側)

■料 金 1 回 500 円

■参加アーティスト(市民サポーター「アーティスト部門」)

小池雅人・BORZOI 石塚崇・lovfurniture
mao simmons・ケンタフライデイズ・五十嵐丈
田中耕太郎 Kotaro Tanaka・福濱美志保
Brillar/morigoya 守屋知子・さとう 凜
KANA・HONDA・荘銀タクト鶴岡



■事業の成果

前回課題として挙げていた告知期間に余裕を持つことを意識し、「より多くの方の手に。そして、まだ手に取ったことのない方に。」を目標に、取り組んだ。また、建築関係に興味のある方(県外からの来館者)を新たなターゲットに加えるため、「ガチャの中にタクトの展開図を同封」。当館の存在を広く宣伝するため、「タクトもガチャに参戦する」など新たな挑戦を試みた。

宣伝媒体も幅を広げ、チラシの設置のほかに ANA SHONAI BLUE Ambassador の力をお借りし、不特定多数の方に宣伝することができた。その効果もあって今回「初めて回す」という方も多く、タクトになかなか足を運ぶ機会がなかった方々への PR が出来たと実感している。

販売日にはプレス会を開催。マスコミの方々をお招きし、アーティスト自らが取材対応するなどし、販売前に限らず、販売後も記事を掲載していただく機会が多くあった。制作したアーティストの熱い思いが、幅広い年齢層の方々に伝わったのではないかと感じている。

■事業の課題

第 1 弾から第 5 弾までは 1 週間を待たず完売してきたが、今回はまだ完売には至っていない。販売数が今までで一番多いということもあるが、マンネリ化していることは否めないため、今後の展開については要検討である。

※過去の実績

【第1弾】2021 年 8 月 8 日～8 月 15 日 (総販売数:87個)

【第2弾】2021 年 9 月 28 日～10 月 5 日 (総販売数:90個)

【第3弾】2022 年 1 月 4 日～1 月 9 日 (総販売数:130個)

【第4弾】2022 年 3 月 5 日～3 月 10 日 (総販売数:150 個)

【第5弾】2022 年 7 月 24 日～8 月 1 日 (総販売数:150 個)

『TACT でもオールナイトカモスイ』

企画趣旨・目的

荘銀タクト鶴岡と加茂水族館の連携事業の一環として、加茂水族館がライブ配信しているクラゲの映像を荘銀タクト鶴岡のエントランスに投影する。鶴岡市の観光資源である加茂水族館やクラゲを広く周知するとともに、鶴岡市の施設が連携している取り組みを発信しイメージアップを図る。

企画内容

加茂水族館が毎週土曜日に YouTube にてライブ配信しているクラゲ動画「オールナイトカモスイ」を、荘銀タクト鶴岡のプロジェクター(小ホール備品)を使用し練習室前エントランスの壁面に投影する。

実施日程

毎週土曜日 18 時頃～翌朝 8 時頃

※エントランス(練習室前エリア)の利用がなく、小ホール備品のプロジェクターの貸出がない日の実施とする。

■事業の成果

鶴岡市の観光資源である加茂水族館のクラゲ映像のライブ配信をタクトにも投影することにより、市内施設の連携の取組みが発信できイメージアップを図ることが出来ているように感じている。最近では、外から写真を撮っている方の姿も見受けられるようになった。

■事業の課題

「オールナイトカモスイ」が毎週土曜日の実施であるため、土日に催事が入ることが多いタクトでは、催事によっては投影できない日もあるが、今年度からは公演終了後の退館するお客様の目に触れるよう、催事の日も出来るだけ実施するようにしている。実施回数を増やせるよう利用者との調整を図りながら進めていきたい。

荘銀タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)
@tact_tsuruoka

今週も土曜の夜がやってきました！「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております👉今日のクラゲは傘のフチのすみれ色がおしゃれなバルモさんです👉
※閉館時間は入館できませんのでお気をつけください。

#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



今週も「タクトでもオールナイトカモスイ」がやってきました♪今日はウリクラゲさんです👉キラキラきれいに光っていて、つい見とれてしまいます...👉
※閉館時間は入館できませんのでお気をつけください。

#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



ロビーコンサート Vol.2 カノン春が来たコンサート 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公 演 日 時 2022 年 4 月 9 日(土) 17:00 開演
- 出 演 小澤 望氏 (ソプラノ)、今野 加世氏 (ピアノ)
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 エントランスホール
- チケット料金 無料
- 入 場 者 数 約 60 名 (ライブ配信最大同時視聴者数 14 名)

■お客様の感想(抜粋)

ステキなコンサートをありがとうございました。これからも市民アーティストの活動の場を楽しみにしています。／最高でした。次のコンサートわくわくして待ってます。次は少々有料でもよいのでは。／大ホールでのコンサート楽しみにしています。／すさんだ世界情勢、心が曇っていましたが、すき通った歌声を聞かせていただき、本当に心が明るくなりました。ありがとうございました。

■事業の成果

昨年 8 月に市内の感染拡大の影響で延期となった公演を改めて開催できた。依然として市内の感染者数が高い数値であるため、出演者からの声掛けは行わずチラシの配布も近隣施設にのみの限定的な配布となった。しかし予想に反して約 60 名の方が来場し、曲の中で一緒に振り付けを行うなど会場が一体となる公演となった。同時に行っていたライブ配信では 14 名程の方が視聴しており、出演者の方の東京の友人もライブ配信があったから公演を観ることができたと聞き、ライブ配信の有用性も感じ取ることが出来た。

■事業の課題

ロビーコンサートは 2 回目の開催であり、前回の開催時は来場者が約 20 名だった。今回の開催でも市内の感染拡大の影響で大々的な広報を行っていなかったため、足を運んでくださる方が少なくライブ配信主体の事業となると予想していたが、実際には約 60 名の来場があったため事前に用意していた座席数では足りなかった。年配の方が多かったため立ち見では難しいと判断し急遽椅子を設置して対応を行ったが、お客様同士の十分な距離が保てていない場所も見受けられたため、今後は感染症対策の面で余裕を持った計画を立てる必要があると感じた。

TACTのロビーでおとアート ロビーコンサート Vol.3

Welcome to Handpan World 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公演日時 2022年12月4日(日) 14:00開演
- 出演 横山峻(ハンドパン奏者)
- 公演会場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 無料
- 入場者数 約30名

■お客様の感想(抜粋)

念願のハンドパンを生で聴くことが出来て良かった。／音を出すのがとても難しかったです。／HANDPANの演奏を初めて聴きました。癒されるさやしい音色で、聴いていて心地よかったです。東京から来た甲斐がありました。早速悩める弟にプレゼントしたいと思いました。ありがとうございます。

■事業の成果

今回は飯豊町出身で山形県内の公共施設や温泉、神社などで演奏を行っているアーティストを呼んで開催した。ハンドパンという楽器は2000年代になって作られた新しい楽器で、UF0のような見た目なども珍しくあまり聴く機会がない為、初めてタクトに来るような人も見受けられた。実際に演奏できる体験タイムもアーティストと交流をしながら楽しんでいただけていた。

■事業の課題

前回のロビーコンサートでは想定よりも多く人が来たため後手後手の対応になったこともあり、今回は情報欄への掲載と周辺施設へのチラシ配布のみを行った。その結果想定よりも少し少ない来場者数となった。コロナ禍としては丁度いい人数ではあったが、エントランスの中央で行うことで連絡路からも見る事ができるよう準備していたため、もう少し人数が多い方が良かったと感じた。今後は客層や時期からどの程度広報を行えばいいかを考えていきたい。

TACT のロビーでおとアート ロビーコンサート Vol.4

北村路 paint piano street concert 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公演日時 2023 年 1 月 27 日(金) 17:30 開演
- 出演 北村路
- 公演会場 荘銀タクト鶴岡 エントランス中央
- チケット料金 無料
- 入場者数 30 名 ※YouTube チャンネル閲覧数：最大 31 名

■お客様の感想(抜粋)

一度聞いて大好きになりました！音源を探してみたいと思います。／最高でした！ブラジルの曲や“うた”感動しました。また来て下さい。／素晴らしい演奏と唄声ありがとうございました。ロビコンとは思えない音の響きにもビックリしました。またよんで下さい。

■事業の成果

北村路さんは若干 10 代でプロを目指して音楽活動されており、その活動を発信することで同年代の方は自身の活動のモチベーションアップに繋がったり、活力となったのではないかと思う。また、鑑賞者の方々は、北村路さんの山形生まれのパワーみなぎる才能とその音楽を知り、地元の若い力の可能性を感じる機会となったのではないかと考える。

■事業の課題

平日開催ということで、お勤めの方に配慮した時間帯で設定したつもりだったが、冬場で足元も悪く開演後に遅れて来館される方が多くみられた。今後、平日開催の場合はもう少し遅い時間帯の開演時間を検討したい。また、冬場の開催は天候が来館者数を左右するので、YouTube 配信はした方が良いと改めて感じた。

TACTのロビーでおとアート ロビーコンサート Vol.5 劇団ワンライブ 音楽劇「銀河鉄道の夜」 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公演日時 2023年2月5日(土) 14:00開演
- 出演 劇団ワンライブ
- 公演会場 荘銀タクト鶴岡 エントランス(アートフォーラム側)
- チケット料金 無料
- 入場者数 36名

■お客様の感想(抜粋)

役者さんをこんなに近くで見たのは初めてです。一生懸命に取り組まれているのがすごく伝わってきました。／気軽に鑑賞できる今回のような公演はとてもよいと思います。／マスク着用や会場の響きもあり、あまり良い条件ではありませんでしたが、皆さん頑張ってくださいました。

■事業の成果

酒田市を拠点に活動を展開している劇団ワンライブを招き、当館の自主事業としては初めて音楽劇の上演に取り組んだ。音が響きすぎるエントランスでの朗読に出演者は音量を調整したりなど苦慮される場面もあったが、背景となる階段(東1扉～2扉)を効果的に活用しながら宮沢賢治の物語が立体的に表現されていた。当日は近隣商店街で寒鯉まつりが開催されており、館内を通り過ぎる方が足を止めて鑑賞する姿も見受けられ、様々な市民が朗読にふれることのできた機会になったのではないかと思う。

■事業の課題

今回は劇団の演出(代表)と相談しながら上演場所を決定したが、柱による見切れが生じたり、入館される方の導線をかなり狭めたりなど、エントランスの活用の難しさを強く実感した。途中から観る方が入りやすい会場設営などを今後さらに検討していきたい。また、収入のないロビーコンサートを今後どのように展開していくかを市民サポーター・アーティスト部門の活用と共に熟考する必要があると考える。

タクト 1day シネマ 『20歳のソウル』 関係者試写会 報告書

- 日 時 2022年8月22日(月) 13:30~16:00
- 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- 参加者 羽黒高校 56名(吹奏楽部 39名/チアリーディング部 7名/美術部 10名)
鶴岡工業高校 吹奏楽部 13名 計69名
- 内 容 11/5 タクト 1day シネマで上映する映画『20歳のソウル』の関係者試写会。上映後に羽黒高校吹奏楽部、チア部、鶴岡工業高校吹奏楽部による演奏・演技、および演奏中に背景へ羽黒高校美術部に描いてもらった映画のイメージ絵を投影するため、事前に関係者のみの試写会を実施した。

■参加者の感想(抜粋)

大義さんの強さ、音楽へかける想いがとても伝わってくる映画でした。今日、観させていただくことができ本当に良かったです。11月のイベントへ向け、精一杯取り組ませていただきます。(羽黒吹奏楽部)／「20歳のソウル」は、公開された時からずっと気になっていたのので、このような機会で見ることができ良かったです。イベントでは、私たちのパフォーマンスで誰かの背中を押すことができるよう、また明日から一瞬一瞬を大切にしたいと思います。(羽黒チア部)／何度もがんに立ち向かう主人公は強い心を持っている方だと思いました。毎日生きれるだけで幸せだとはよく言いますが、この映画を観て改めて考えさせられました。(羽黒美術部)／音楽をやっている身として、「音」を出すことだけが音楽ではないことを改めて感じました。技術だけでなく、気持ちの面も大きく「音」として表れるということを学んだ気がします。(鶴工吹奏楽部)／日々生徒たちと向き合っている中で、以前は当たり前には伝わっていたことが今はなかなか伝わりにくくなっています。しかし、今日の映画はストレートに部員たちのハートに伝わりそれぞれが心の底から感動することができたようです。(羽黒吹奏楽部顧問)／「20歳のソウル」を見て、まさに今部員たちに感じてほしい「今しかない時」を映画を通して感じることができました。(羽黒チア部顧問)

まちキネ再オープン応援企画 タクト 1day シネマ 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 後 援 社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会
- 協 力 鶴岡まちなかキネマ／山王まちづくり株式会社／認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭／山形県映画センター／M&N CO株式会社／鶴岡山王商店街振興組合／NPO法人 公益のふるさと創り鶴岡／古今 cocon／ナリワイ ALLIANCE 学校法人 羽黒学園羽黒高等学校／山形県立鶴岡工業高等学校
- 助 成 公益財団法人カメイ社会教育振興財団（仙台市）
- 日 時 2022年11月5日（土） 10：00開始
- 会 場 荘銀タクト鶴岡、古今 cocon、みちくさ舎、他
- チケット料金
- ・荘銀タクト鶴岡 上映 『20歳のソウル』、『息ができない』
一般 1,500円／大学生 1,000円／高校生以下 500円
 - ・親子ワークショップ 1人 500円
 - ・古今 cocon 上映 『おこんじょうるり』『劇場版ごん』
一般 1,000円／高校生以下 500円
 - ・みちくさ舎 上映 『人生フルーツ』
一般 1,000円／高校生以下 500円
- 入 場 者 数
- 荘銀タクト鶴岡 上映
- ・『20歳のソウル』（大ホール）…225名
（一般 132名／大学生 3名／高校生以下 46名／招待 23名／その他 21名）
 - ・『息ができない』（大ホール）…126名
（一般 108名／高校生以下 3名／その他 15名）
 - ・親子ワークショップ（会議室）…6名
 - ・まちキネ主催 高校生×まちキネ上映プロジェクト
『君が世界のはじまり』（小ホール）…6名程度
- 古今 cocon 上映
- ・『おこんじょうるり』『劇場版ごん』
10:00 上映回 15名（一般 12名／高校生以下 3名）
15:30 上映回 12名（一般 9名／高校生以下 3名）
- みちくさ舎 上映
- ・『人生フルーツ』
13:00 上映回 11名（すべて一般）
18:00 上映回 15名（すべて一般）

■お客様の感想(抜粋)

『20歳のソウル』…映画から高校生の演奏へ行く構成は、映画での迫力を直に感じることができて素晴らしい。このような企画をまたやってほしい。／自分の生きる意味、必要性を感じることができた。／見たいと思っていた映画でしたが、庄内で上映がなく残念に思っていたが、今日見ることができ良かった。高校生の演奏や演技もとても上手で素晴らしい。

〈イベント参加高校生の感想〉…コロナ禍で他校と一緒に演奏するという機会がなく、今回のイベントを通して沢山の交流ができてとても楽しかった。／鶴岡工業高校は普段小人数の編成で活動しているため羽黒高校の皆さんと一緒にステージに立ち、大勢で演奏ができたことはとても嬉しかったし良い経験になった。／羽黒高校はいつも演奏会など直前に中止になってしまうことが多く、今回無事に本番を迎えられたことは奇跡だと思った。協力してくれた両親やスタッフの皆さんに本当に感謝している。／沢山の吹奏楽部がある中で私たちを選んでくれて本当に感謝している。映画上映に合わせた演奏は初めてだったが、他校と演奏することでお互い良い刺激となったし仲も深まり楽しく演奏ができた。

『息ができない』…コロナ禍で知恵と工夫と努力を駆使して映画を製作した姿勢に敬服した。庄内のロケ地をあれこれ推理するのも楽しかった。／監督、俳優さんが一所懸命取り組んだ映画だと感じた。まちキネ再オープンを応援している。／監督とは同級生なので活躍を応援している。

『親子ワークショップ』…とても楽しかった。自分が描いた絵が動いて見えるのはとても素敵な体験だった。／イラストレーターを夢見る娘のため、ワークショップへ参加した。今日は裏方作業の体験ができて特別な時間を過ごせた。／上手につくれてよかった。カラフルにかけて自分でも楽しかった。

『おこんじょうり』『劇場版ごん』…とても面白かった。映像にひきこまれた。／近くで映画が見るのが嬉しい。まちキネ再オープンも楽しみにしている。懐かしいフィルム映画が見れて貴重な体験ができた。／父子参加が多いのと1歳～小学生低学年まで静かに見ていたので興味深かった。子どもたちに映画の楽しさを味わってもらうためにも度々このような機会を作って種まきしてほしい。／建物にあった雰囲気の内容となっていて映画をリアルに感じられた。

『人生フルーツ』…みちくさ舎には初めて入ったが、どこか懐かしい感じがしてゆったりと映画を楽しめた。／歴史と趣ある場所で素晴らしい時間を過ごすことができた。またみちくさ舎で上映会やライブがあったら参加したい。／一度見たことがある映画だったが、また見れて感激。／まちなかにシネマがあるのはいいなと思った。

■事業の成果

初めての映画上映事業で苦戦することも多々あったが、様々な団体や部活動等と連携し実施できたことはとても良い経験になった。タクトで上映した『20歳のソウル』では、羽黒高校吹奏楽部、合唱部、チア部、美術部、そして鶴岡工業高校吹奏楽部とのコラボレーションイベントを実施した。各々の学校とは普段から貸館として利用する関係はあったが事業で関わるのは初めてだった。しかし、こちらの勝手な依頼にも関わらず快く承諾頂き、イベントが素晴らしいものとなるように自主的にアイデアを考え、SNSで発信してくれる等とても協力的に取り組んでくれた。また、イベントを通して、他校との交流を深め、お互いが刺激になり部活動への姿勢が変化したきっかけづくりとなれたと感じる。タクトでの事業だけでなく、鶴岡山王商店街と連携した上映やスタンプラリーを実施できたことも良い機会となった。普段交流の少ない企業や団体との関わりを通して、街を見つめ直すきっかけとなったとともに、お客様にも街の新たな魅力を知ってもらうきっかけになれたと感じている。今回の事業を通して、若者や地域の企業・団体との交流や繋がりができたことは、今後の事業発展につながると成果だったと考えている。

■事業の課題

チケット販売が思うように伸びず苦戦した。後半になって、チケット販売に協力してくれる方がいて何とか鑑賞者を増やすことができたが、もっと事前に協力者を見つけチケット販売の協力を依頼したり、新聞やフリーペーパー以外の雑誌やTV・ラジオ媒体にも露出できれば良かったと感じた。また、鶴岡まちなかキネマの母体である山王まちづくり株式会社と鶴岡まちなかキネマがうまく情報共有や連携できていないことで、金銭的な面でトラブルが生じた。直接、山王まちづくり株式会社の代表と話し合い解決したが、担当者間での打ち合わせだけではなく母体会社も交えた打合せをする必要があったと感じた。

20歳のソウル高校生イベント

20歳のソウル高校生イベント

親子ワークショップ

親子ワークショップ

古今上映

みちくさ舎上映

タクトライトアップ実施状況について

【ハロウィン】

〈Facebook & Twitter Instagram 投稿文〉

もうすぐハロウィンですね🎃今年もタクトエントランスをハロウィン仕様に変身させました！オバケやかぼちゃがどこに居るか探してみてくださいね😊#タクトライトアップ



【クリスマス】

〈Facebook & Twitter Instagram 投稿文〉

いよいよクリスマスですね🎄タクトのクリスマスは、昨年よりバージョンアップした飾り付けとなっております😊夜はイルミネーションがとてもキレイで、スタッフ🍎は特に床やガラスに反射しているところがお気に入りです。お近くにお越しの際はぜひ覗いてみてくださいね👁👁
#タクトライトアップ



■事業の成果

今ではすっかりタクトの名物となったライトアップだが、季節の風物詩だけでなく、自閉症啓発デーのブルーライトアップや臓器移植のグリーンライトアップ等、外部からの要請を受けたライトアップを行っており、新聞やSNSで取り上げられることが増えた為、それがタクトの周知に繋がっている。

■事業の課題

新しい模様のライトアップをするには、照明のネタを新しく購入する必要があるが、経費がかかるため同じネタを使用してスタッフの創意工夫でアレンジしている。しかし、毎年となるとマンネリ化してしまうと思われるため、経費をかけずにどのように継続していくかが今後の課題である。

「TACTのロビーでおとアート」 ストリートピアノ・ペイントパフォーマンス 報告書

- 内 容 市民サポーター「アーティスト部門」登録者「JamPainters」(プロのアーティスト、デザイナー、市内高校生が在籍)によるストリートピアノ・ペイントパフォーマンスを実施する。若い世代がプロのアーティストと一緒に制作することで、幅広い視野を持った人材育成の創出に繋げ、また芸術の発信拠点としてタクトが来館者へ多様な考え方と新しい価値観が生まれる効果を期待し、実施する。また、「TACT おとアート」関連事業としてロビーコンサートを同時期に開催し、音楽とアートの融合、おとアート参加アーティストのイベントへ対する熱意の持続を図る。
- 実施日時 2022年11月5日(土)・9日(水)・16日(水)・30日(水)・12/23(金)・2023年1月14日(金) ※最終日1月22日(日)は手直し。
- 参加者 市内高校生+アーティスト部門「JamPainters」
- 実施場所 荘銀タクト鶴岡 エントランスホール(ストリートピアノ付近)
- 所 感 鶴岡南高等学校美術部の生徒と市内で活動するプロのアーティストによるストリートピアノへのペイントパフォーマンスを全6回にわたり実施した。参加した学生からは「アーティストと一緒に制作することも貴重だったし、様々な方が弾くことを想像したりしながらみんなで描くのが楽しかった。」と感想をいただいた。アーティストからは「学生とコミュニケーションをとることと、完成度の高さを目指すことの両立が難しかったが、全ての筆跡が活かせるような仕掛けができて良かった。」と感想をいただいた。制作期間が長期だったため、活動の意図を考えながら制作していただけたことはアートについて思考を巡らす良い機会となったのではないかと感じている。
- 事業の成果 完成後は、制作過程をタイムラプス動画にして館内上映、同時にポスター掲示を行い、来館者へ向けた活動の周知を図った。ピアノに関心が無い方、ピアノが弾けない方にも触っていただくことができ、エントランス(フリースペース)の賑わい創出に貢献できたのではないかと感じている。来館した鑑賞者からは「廃校で壊れて使われなくなったピアノを新しい形でたくさんの方に触れていただけるような事業を実施されていてうれしい。」といった言葉も頂戴することができた。今後も多様な価値観を創出できるような企画をタクトから発信していきたい。
- 事業の課題 ピアノ(=黒いもの)に装飾するという一見タブー視されるような行為から様々な意見を頂戴しているが、その都度、企画の趣旨や意図を丁寧に説明させていただいている。今後もそういったご意見に対しても真摯な対応に努め、ご理解をいただきながら実施していきたい。

1回目

2回目

3回目

4回目

5回目

6回目

荘銀タクト鶴岡×加茂水族館 連携事業

第1回つるおかストピ選手権 in カモスイ&タクト

結果報告

■企画趣旨・目的

荘銀タクト鶴岡と加茂水族館の連携事業の一環として、両館に設置してあるストリートピアノを使用した映像のコンテストを行う。鶴岡市の観光資源である加茂水族館とタクトが連携する取り組みを発信し、市内施設としてのイメージアップを図る。

■応募状況

応募者数 27名 投稿作品数 45件

性別：男性 12／女性 14／不明 1

年代：大人 15／子ども 11／不明 1

場所：加茂水 21／タクト 24

■選考結果

【グランプリ】佐藤琉さん(庄内町在住・男性)

【タクトほのぼの賞】松尾貴之さん(酒田市在住・男性)

【カモスイ賞】皆谷尚美さん(徳島県徳島市在住・女性)

■賞品

- ・加茂水族館オリジナルグッズ（賞状を荘銀タクト鶴岡で作成）
- ・ピアノリレーコンサート（12/25）に特別出演(入賞者3名全員)

■事業の成果

加茂水族館単体で行っていた選手権より応募数が倍近くまで増え、連携による認知度の高まりを感じた。また、県外の方が応募・入賞することにより独自の取り組みとして全国に周知することができた。

■事業の課題

今後は2館だけでなく他のストリートピアノを設置している他施設との連携を行うなど、更に周知を広め盛り上がり促進していきたい。また、ピアノリレーコンサートへの出場を負担と感じる応募者のために出演は任意としたが、今後は負担なく当館の事業に参画してもらえるような仕組みづくりを考えていきたい。

『タクトでおじゃま』ハロウィン特別企画 おつるっちゃん派遣事業 報告書

■企画趣旨・目的

タクトの存在や事業を周知するための宣伝効果とイメージアップを図るとともに、より多くの方から館運営に対しての理解と共感を獲得し、タクトをより身近に感じていただくことを目的とし、タクトの非公式キャラクター「おつるっちゃん」(市民サポーター「アーティスト部門」の方がデザイン、タクト職員が着ぐるみを製作)を活用した PR 活動を実施する。

■実施内容

タクト自主事業の宣伝のため、ハロウィンイベントと絡めて「おつるっちゃん」が市内の保育園、幼稚園の園児のもとへ出向くアウトリーチ事業の一環として実施した。

- 実施日時 2022年10月31日(月)10:00 マリア保育園(85名) 11:00 大宝幼稚園(34名)
14:00 三瀬保育園(67名) 15:00 由良保育園(26名)

■事業の成果

タクト 1day シネマでの上映の一つである子供向けアニメーション上映(古今 cocon)への申し込みが芳しくなかったため、「おつるっちゃん」とともにイベント告知のためのポストカード、ハロウィンのお菓子を配りながら周知を図った。かわいらしい鶴をモチーフとした「おつるっちゃん」は園児だけでなく、先生方からも非常に好評で大人気だった。その甲斐あってか、当日の古今上映は定員を上回る申し込みがあった。また、後日、本企画で訪れた三瀬保育園の園児がストリートピアノの前で歌を歌いに来館し急遽おつるっちゃんを登場させ園児を沸かせた。ここでも「おつるっちゃんに会えた！」という園児たちの声に、ただ宣伝するだけでなく、キャラクターを介した館の宣伝効果は絶大であることが証明されたように思う。

■事業の課題

突然の来訪にも対応(変身)できるよう準備しておくことが重要と感じた。季節、人によっては体力勝負となるため、安全面に気を付けて今後も自主事業で活用していきたい。

『タクトでおじゃま』バレンタイン特別企画 おつるっちゃん派遣事業 報告書

■企画趣旨・目的

タクトの存在や事業を周知するための宣伝効果とイメージアップを図るとともに、より多くの方から館運営に対しての理解と共感を獲得し、タクトをより身近に感じていただくことを目的とし、タクトの非公式キャラクター「おつるっちゃん」(市民サポーター「アーティスト部門」の方がデザイン、タクト職員が着ぐるみを製作)を活用した PR 活動を実施する。

■実施内容

タクト自主事業の宣伝のため、バレンタインイベントと絡めて「おつるっちゃん」が市内の保育園、幼稚園の園児のもとへ出向くアウトリーチ事業の一環として実施した。

■実施日時 2023 年 2 月 14 日(火)10:30 上郷保育園(52 名) 11:30 みどり幼稚園(39 名)
13:00 マリア幼稚園(85 名)

■事業の成果

ハロウィンイベントで訪問した際には、その場での盛り上がりはもちろんその後の反響も大きく、子供たちに対する着ぐるみの影響力を感じた。今回は保育園・幼稚園の子供たちが主なターゲットとなる親子音楽会の宣伝の一環として訪問を実施した。実施内容の説明の際に前回の写真やいただいた感想をお伝えすることで受け入れてもらいやすかったように思う。上郷保育園とみどり幼稚園は初訪問でマリア幼稚園も前回会っていない子供たちに会うことができ、より多くの人におつるっちゃんとタクトを知ってもらうことができた。

■事業の課題

訪問できた場所以外にもいくつか声をかけさせていただき、実施内容は好評をいただいたが、実施時期に保育園でのノロウイルスが流行している関係で断られてしまった。子供たちが通う施設にとってコロナに限らずインフルエンザやノロウイルスなどが多くなる冬場は断られてしまう可能性が高いと感じた。

上郷保育園

みどり幼稚園

マリア幼稚園

その他事業 荘銀タクト鶴岡 2022年自主事業

Noism×鼓童『鬼』記者会見(中継) 報告書

- 日 時 2022年4月22日(土) 10:30開始
- 会 場 現地：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 劇場ホワイエ
中継：荘銀タクト鶴岡 小ホール
- 登壇者 金森穰氏(りゅーとぴあ舞踊部門芸術監督、Noism Company Niigata 芸術監督)
原田敬子氏(作曲家)
石塚充氏(太鼓芸能集団 鼓童)
- 参加者 10名(メディア関係者、ダンス関係者、行政担当者)

■事業の成果

当館では初めての記者会見であったが、遠方での会見を中継することにより登壇者の声を効果的に参加者へ届けることができた。また市内のダンス関係者からも数名出席いただき、ダンス界隈での口コミによる更なる関心拡大が期待できる。

■事業の課題

メディア関係者について今回は新聞社のみ出席であったため、テレビ・ラジオ関係へのアプローチが不足していた。今後は案内を送るだけでなく、直接足を運び説明を重ねて取材に来ていただけるような関係を築いていきたい。

会見中継(荘銀タクト鶴岡)

記者会見(新潟市りゅーとぴあ)

劇団四季ミュージカル『ロボット・イン・ザ・ガーデン』合同取材会 報告書

- 日 時 2022 年 5 月 13 日（金） 17:00 開始
【最終通し舞台稽古】13:00～ 【合同取材会】17:00～
※全国ツアー初日の会場で行われる最終通し舞台稽古への招待あり。
当館は合同取材会のみオンラインで参加。
- 会 場 現地：相模女子大学グリーンホール（相模原市文化会館）
中継：荘銀タクト鶴岡 会議室 2
- 登壇者 田邊真也氏（ベン役）・生形理菜氏（タング役）・渡邊寛中氏（タング役）
- 参加者 6 名（荘内日報社、タクト職員）
- 内 容
全国ツアー公演スタートを目前に控えた最終通し舞台稽古を、各地の主催者・報道関係の方々に公開、合わせて出演俳優による合同取材会が行われた。当日はスチールカメラや VTR カメラでの撮影が可能な貴重な機会となり、当館も公開稽古終了後のオンライン合同取材会に参加した。合同取材会には、ベン役（1 名）・タング役（2 名）の俳優が登壇し、参加者の質問に答えた。その様子を荘銀タクト鶴岡 HP、SNS に公開した。

■実施日時 2022年5月 29日(日)

〈基礎編〉10:30~12:00 〈応用編〉13:30~15:00

■講 師 角屋 里子氏

■会 場 大ホール、エントランスホール 他

■参加者 午前 18名/午後 17名 参加人数 計 21名(内、通し参加 14名)

■アンケート結果集計(計 18人提出)

①研修はいかがでしたか

③自分の得意分野・苦手分野(複数回答)

大変難しかった 3人

難しかった 8人

ちょうどいい 7人

②今回の研修内容についてどう感じたか

大変満足 10人

ほぼ満足 6人

内容	得意	苦手
もぎり	9	
プログラム配布	9	
ホワイエ	6	1
客席案内	9	3
遅れ客対応	3	3
ダブルブッキング	0	3
ご注意の方法	2	1

■参加者の感想(抜粋)

初めての研修だったが、希望ホールの研修に比べても実践的でした。傘、杖、帽子や飲食への対応が明確でよかった。特に飲食や撮影に対しては、毅然とした態度や、多少の厳しさも必要だと学んだ。／とても大事な仕事で大変な仕事だと改めて思いました。／先生のお話しわかりやすかったです。／講義を聞いたただけだとなかなかその場で言葉が出てこないのを助かりました。／人前での声出しは良かったと思います。普段体験できないことで、勉強になりました。／市民サポーターとしての自覚を持つことができました。角屋先生の“サポーターはお客様に最初に合う人”という言葉が印象的で、笑顔での対応の大切さを実感しました。

■日 時 2022年10月2日(日) 14:00~17:00

■講 師 軍司チーフマネージャー

■会 場 大ホール、エントランスホール、他

■参加者 15名

■内 容 サポーター業務習熟度の確認

(手元の座席表資料を見ずに席へご案内/ダブルブッキングまがいの練習)

■参加者の感想(抜粋)

とても良い研修でした。スタッフ同士忌憚なしにお互い見合う確認できてよかった。/人の案内をしているのを見て、「こうすればいいんだ!」と気づきがたくさんあった。短い動線で気持ちよく安全に案内できるようになりたいと思った。/席のダブルブッキングの対応の仕方を今日教えていただいていたいへん良かった。/今日は本当にわかりやすく教えていただいた。いろんなところのサポーターを経験し、どこに居てもできるようになりたいと思った。/今回は席のことがよくわかりとてもよかった。17・37・7がキーワードということで勉強になった。/大変有意義な研修会だと思う。その場、その時に臨機応変に対応することが大事だと思った。お客様の立場になった行動が大事だと改めて気づいた。/大変だった。いざ自分がやってみると他の人のことは目に見えるが、自分も同じことをやっていたような気がする。(気がした)

【今後やってほしい研修】 ※職員指導の研修

非常時(地震・火事)・声出し・声掛けの練習(1度したが)/避難訓練コンサート。お客様を入れてのコンサート・出演者含めた訓練/客席案内・ダブルブッキング/言葉づかい/本研修での新しい勉強を、プチで復習する

その他事業

令和4年度 第2回フロントスタッフ研修会 報告書

■日 時 2022年10月15日(土)

〈基礎編〉10:30~12:00 〈応用編〉13:30~15:00

■講 師 角屋 里子氏

■会 場 大ホール、エントランスホール、他

■参加者 午前 18名/午後 16名 参加人数 計19名(内、通し参加 14名)

■アンケート結果集計(計 18 人提出)

①研修はいかがでしたか

大変難しかった 1人

難しかった 7人

ちょうどいい 8人

易しかった 0人

易しすぎる 0人

②今回の研修内容についてどう感じたか

大変満足 8人

ほぼ満足 5人

普通 2人

やや不満足 1人

非常に不満足 0人

③自分の得意分野・苦手分野

内容	得意	苦手
もぎり	12	
プログラム配布	15	
ホワイエ	6	0
客席案内	6	1
遅れ客対応	2	4
ダブルブッキング	1	4
ご注意の方法	1	3

<複数回答>

■参加者の感想(抜粋)

研修のときは手助けしてもらいながらできていることでも、実際になると戸惑ってしまうことがあるので、改めて研修を開催していただきありがたかった。/自分が体験して初めて思うことがあった。わかりやすい言葉を使用して丁寧な態度で接してくれました。感謝しています。/今まで担当していないことも、(遅れ客対応、ペンライトの扱い、席へのご案内)実際にやってみて、言葉も行動もやってみないと出てこないことを実感しました。/礼儀やマナー、言い方などたくさん学べました。どのような状況でも、落ち着いた対応を普段から心がけようと思いました。

その他事業

令和4年度全国公立文化協会定時総会・研究大会(山形大会) 「地域コミュニティ創造・再生事業企画提案コンペティション」表彰式 報告書

- 開催日程 2022年6月9日(木)～10日(金)
- 会場 山形県総合文化芸術館(やまぎん県民ホール)・山形テルサ
- 参加者 軍司 愛、伊藤 玲子
※全国の公立文化施設の関係職員、地方公共団体文化行政担当者、その他公立文化施設の事業及び運営に関心のある方が参加

■内 容

- ・施設の円滑な運営と積極的な活動、地域の文化芸術の振興を図るため全国の公立文化施設の関係者が一堂に会し、当面する諸課題について研究討議する。
- ・全国公立文化施設協会設立60周年記念『地域コミュニティ創造・再生事業企画提案コンペティション』表彰式

■所 感

コロナの感染状況が落ち着いてきたということもあり、全国の公立文化施設の関係職員が多く参加する貴重な機会となった。各分科会ではホール業界のスペシャリストたちが登壇し、全国のホールが抱える多種多様な問題への対応策を話し合った。様々な地域のホール運営、経営の実態を知ること、当館のような中小規模館が直面する課題が明るみとなり、今後の当館の運営について深く考える時間となった。また『地域コミュニティ創造・再生事業企画提案コンペティション』表彰式では、当館事業「TACT おとアート」が全国から多数の応募があった中から選出された3館のうちの1館ということで、またとない大変光栄な機会となった。全国の先進的な事例をこなす素晴らしい方々との出会い、そして公文協会長野村萬齋氏から表彰を直接受ける機会が与えられたことは今後の励みとなった。



小林紀子バレエ・シアター 意見交換会 報告書

- 主 催 有限会社小林バレエ事務所
- 日 時 2022年9月22日(木) 13:30~15:00
- 場 所 荘銀タクト鶴岡 小ホール
- 出席者 鶴岡市芸術文化協会 東山会長、小林副会長、柿崎副会長
(10名) 榊原事務局長、事務局 岡田さん
Kickin' Dance Fam 菊地 将晃さん
バレースクール サミュゼ 石原 玉美さん
〈小林紀子バレエ・シアター〉
制作部長 小林 健太さん、プリンシパル 島添 亮子さん
ダンサー 高野 大希さん
- 内 容
- ・幅広い世代での芸術文化の活性化
 - ・他分野との連携・課題を共有し競合から共創へ
 - ・地域文化振興を担う民間団体がさらに飛躍するために

■事業の成果

普段、芸術文化協会の会長や副会長と地域の文化芸術に対する想いを直接お話しする機会が無かった為、今回の意見交換会はとても貴重な機会となった。また、県外で活躍されているバレエ団の方々との対話を通して地域を見つめ、長らく鶴岡に根づいてきた文化の灯を絶やさないように私たちにできることについて考えさせられた。

■事業の課題（意見交換会を通して感じた課題）

合併により統合が進んだ影響で、子どもたちが通学などで集落や地域の外に出る機会が増えた。それにより地域の人との繋がりも希薄となり、そこに根付いていた文化と接する機会も減ってきている。町や文化を衰退させないためにも、芸術文化協会で行っている「子ども文化クラブ」のような、地域と若者を繋ぐ環境づくりが必要だと感じた。文化会館として、旧市町村で市内まで交通手段のない子どもたち等に向けて、プロの演奏や演技の「ホンモノ」を生で体感してもらうアウトリーチ事業の重要性を改めて感じた。

令和4年度「先進事例情報交換会」報告書

- 実施日時 11月15日(火) 14:00~17:00 ・ 11月16日(水) 9:00~12:00
- 講師 中野市市民会館リニューアルコーディネーター（えずこホール前館長）水戸雅彦氏
とよはし芸術劇場プラット 芸術文化プロデューサー（副館長）矢作勝義氏
いわき芸術文化交流館アリオス 企画制作課課長 矢吹修一氏
- 参加者 タクト職員 13名、シェルターなんようホール 2名、まちなかキネマ 1名
- 内容 講義①「いわき芸術文化交流館アリオスのアウトリーチ事業
『おでかけアリオス』について」 講師：矢吹修一氏
講義②「高校生・市民が参加する事業などの実施について
～穂の国とよはし芸術劇場 PLAT の事例から～」 講師：矢作勝義氏
講義③「地域文化を創造する市民の広場としての公立文化施設」 講師：水戸雅彦氏

■事業の成果

この「先進事例情報交換会」は、先進的な事業を実施している他館と交流を深めるとともに、職員のスキルアップを図るため、開館当初より実施してきた職員研修である。今回はアウトリーチや市民参加型事業などをテーマに、タクトの事業で今後充実させたい内容について具体的な事例を挙げて講義いただいたことにより、来年度以降の事業に直に繋がるようなディスカッションができ非常に貴重な機会となった。

■事業の課題

昨年度は近隣の文化施設の職員にも多く参加いただいたが、今回は他施設の自主事業とちょうど時期が重なってしまい、外部からの参加者が少数となってしまった。今回の講師のお三方のように全国各地で活躍されている方々を一度に呼ぶだけでも難しいことは確かだが、せつかくの貴重な機会であるため、他施設の予定も念頭に入れてスケジュール調整することも必要だと感じた。

フリースペース閉館時間お知らせ BGM 実施状況

【BGM を流すことのねらい】

閉館5分前をお知らせする音楽をフリースペースに流すことで、閉館時間になったら自然に(自主的に)退館してもらえるよう促すとともに、自分の演奏した音楽がフリースペースに流れることでタクトをより身近に感じてもらう。

【指定曲】

館で指定する以下の3曲から選択し、独自に演奏・録音したものを一般の方から募り選定(複数応募可)。

A: 蛍の光

B: 家路

C: 鶴岡市民歌

【選定方法】

タクト職員にて試聴。選定し採用者へ連絡。

記念品(タクトのクリアファイル、もしくはワンコインコンサートのチケット)贈呈。

【実施状況】

曲が流れ始めると、来館者は自然に身の回りの片付け始める様子。

【応募状況】

	名前	職業	曲	採用期間
1	滝沢 佳奈子 様	音楽教室講師	鶴岡市民歌	4/1~4 月末
2	時田 義之 様	会社員	家路	5/1~5 月末
3	時田 義之 様	会社員	蛍の光	6/1~6 月末
4	時田 義之 様 (再採用)	会社員	蛍の光	7/1~7 月末
5	滝沢 佳奈子 様	音楽教室講師	家路	8/1~8 月末
6	五十嶺 佑稀 様	学生	家路	9/1~9 月末
7	滝沢 佳奈子 様	音楽教室講師	家路 2	10/1~10 月末
8	櫛引中学校 吹奏楽部	部活動	3曲メドレー	11/1~11 月末
9	櫛引中学校 吹奏楽部(再採用)	部活動	3曲メドレー	12/1~12 月末
10	五十嶺 佑稀 様	学生	蛍の光	1/4~1 月末
11	滝沢 佳奈子 様 (再採用)	音楽教室講師	家路 2	2/1~2 月末
12	滝沢 佳奈子 様	音楽教室講師	鶴岡市民歌2	3/1~3 月末

【PR 方法】

フリースペース入口付近・アートフォーラム側入口に、案内サインを掲示。

また、BGM が流れている様子を動画撮影し、公式 twitter・Facebook にアップロード。

荘銀タクト鶴岡 2022・2023 年度
今後の事業予定について

1. 鑑賞事業

- ・ 0歳から入れる！親子で楽しむ音楽会 3月4日（土） ※実施済み
- ・ 宝くじ文化公演「歌園迎賓館」 3月11日（土） ※実施済み
- ・ 山形交響楽団庄内定期演奏会 3月17日（金）
- ・ 中本マリ Jazz Live 3月20日（月）
- ・ 宮田大&三浦一馬デュオリサイタル 3月21日（火）
- ・ 劇団四季「人間になりたがった猫」 4月15日（土）
- ・ リチャード・クレイダーマン 5月20日（土）
- ・ 森山直太郎 6月17日（土）
- ・ 山猫団ダンス公演 7月2日（日） ※地域創造「ダン活」
- ・ 東京スカパラダイスオーケストラ 7月13日（木）
- ・ 9mm Parabellum Bullet 7月19日（水）
- ・ 山形交響楽団庄内定期演奏会 8月5日（土）
- ・ NHKのど自慢 2024年3月10日（日）

2. 育成事業

- ・ ダンスアウトリーチ 6月・11月
- ・ 音楽アウトリーチ 9月・2月

3. 参加・体験事業

- ・ ダンスワークショップ 7月2日（日） ※地域創造「ダン活」
- ・ つるおか市民で歌う第九 9月30日（土）
- ・ ピアノリレーコンサート 12月
- ・ タクト探検隊♪ ※日程調整中

4. 交流・にぎわい創出事業

- ・ タクトおとアート2023 10月15日（日）
- ・ ロビーコンサート ※日程調整中

5. 広報事業

- ・ 荘銀タクト鶴岡 HP、Twitter、Facebook、YouTube、Instagram 等での情報発信
- ・ タクトしんぶんの発行

目次

令和5年度事業計画(案)

(1)基本方針	3
(2)事業概要	3
(3)管理運営体制	4
(4)運営状況	5
(5)自主事業	5
(6)利用状況	6
(7)指定管理委託料	7
(8)自主事業集計表	8

令和5年度

2023年4月～2024年3月

鶴岡市文化会館 事業計画書（案）



タクトつるおか共同企業体

令和5年3月

1. 基本方針

鶴岡市文化会館は、舞台芸術を中心とした市民の多様な文化活動を支え、未来の担い手を育み、芸術・文化性を高め、人々が集い、交流し、未来につなぐ文化芸術の拠点を目指すことを基本理念とし、活動の拠点として施設提供事業、育成の拠点として育成事業、創造の拠点として参加・体験事業、鑑賞の拠点として鑑賞事業、発信の拠点として地域発信事業、交流の拠点として交流・にぎわい創出事業を実施する。

共同企業体は、各々が有する専門性を生かし、相互に補完連携することにより、最適な管理運営を行い、鶴岡市の文化芸術のさらなる振興に寄与する。業務の遂行にあたっては、文化会館利活用会議の議論を踏まえ、法令遵守はもとより、施設管理の公正性、透明性の確保に努めるとともに、行政等との政策協働型、双方向型の施設運営を図る。

令和5年度は、指定管理5年間の中間年にあたり、また開館5周年を迎えることから、これまでの管理運営業務の円滑な継承を基本としながら、専門性を生かした魅力ある事業や開館5周年記念事業を展開するとともに、より効率的な館の運営にスピード感をもって取り組む。

また、新型コロナウイルスの感染拡大防止については、引き続き市の対応方針に基づき、安全な鑑賞環境の提供等に努める。

2. 事業概要

鶴岡市文化会館管理運営実施計画の事業方針を踏まえ、全体のバランスを考え効果的に事業を実施する。具体的には、文化会館管理運営の6つの基本方針（活動・育成・創造・鑑賞・発信・交流の拠点）に基づき、次のとおり事業を実施する。

(1) 施設提供事業

市民の多様な文化芸術活動を支え活性化するとともに、文化芸術への創作意欲を高めるため、成果発表や練習、リハーサルなどでの施設利用を推進する。

- ・貸館業務の受付、利用者との連絡調整、事前打ち合わせ、当日事務など利用者への支援
- ・施設使用料、設備等使用料、冷暖房料、プレイガイドの収納業務
- ・ホームページ等による施設の空き状況や催し物等の情報提供
- ・施設見学者への対応、小学校等の校外学習への対応

(2) 育成事業

文化芸術活動の次代を担う子供たちや新たな担い手の育成に向け、質の高い様々な文化芸術の鑑賞や体験の機会を提供する。また、市内の小中高生や芸術文化団体等の資質向上に向け、鑑賞事業と連携したプロの演奏家や指導者による講習会やワークショップ等を開催する。

- ・ダンスを活用したワークショップや小学校などでのアウトリーチの実施
- ・音楽を活用したワークショップや小学校などでのアウトリーチの実施
- ・プロの演奏家や指導者によるクリニックやワークショップ等の実施

(3) 参加・体験事業

開館5周年を記念し市民参加による山響との第九公演を開催するとともに、引き続き市民が参加し創り上げる市民参加型公演を実施する。また、タクトの施設を活用し子供から大人まで楽しめる体験事業を実施する。

- ・開館5周年記念「市民参加による第九公演」の開催
- ・「ピアノリレーコンサート」等の市民参加型公演の開催
- ・「タクト探検隊♪」等のバックステージツアーの実施

(4) 鑑賞事業

多くの市民が質の高い文化芸術に触れる機会を数多く提供するため、他館とも連携しながら国

内外の様々なジャンルの優れた舞台芸術を鑑賞できる公演を招致する。公演には開館5周年の冠を活用し広くPRする。また、鶴岡市ゆかりのアーティストによる舞台芸術公演など、地域の人材や特性を活かしながら気軽に鑑賞できるような鶴岡ならではの公演を開催する。

- ・開館5周年記念公演の開催
- ・オーケストラなどによるクラシック公演の開催
- ・著名なプロのミュージカル公演の開催
- ・他館と連携し助成制度を活用した合唱やダンス公演の開催
- ・有名J-POPアーティストによるコンサートの開催
- ・鶴岡ゆかりの出演者によるワンコインコンサートの開催

(5) 地域発信事業

鶴岡の伝統文化の継承と次世代の担い手育成に向け、行政や継承団体等と連携しながら地域文化の発信に努める。また、地域の関連施設と連携し鶴岡の新たな魅力発信に繋がる事業を実施する。

- ・鶴岡市民俗芸能交流発表会の開催
- ・加茂水族館を会場にダンス公演を開催
- ・加茂水族館「音楽の夕べ」「オールナイトカモスイ」との連携発信

(6) 交流・にぎわい創出事業

文化芸術を通じた交流の機会や街の賑わいの創出に向け、タクトの建物の魅力やまちの広場としての機能を活用し、施設全体を使った多様なジャンルの文化芸術事業や地域と連携したイベント等を実施するとともに、季節を映すライトアップやイルミネーションなどを実施する。

- ・フリースペースでのロビーコンサート等の開催
- ・市民サポーターのアーティスト部門登録者等と連携し「TACTおとアート」「市民アーティストガチャ」の実施
- ・鶴岡まちなかキネマと連携した映画上映イベントの実施
- ・エントランスのライトアップやイルミネーション等の館内装飾や展示の実施

(7) その他

- ・市民サポーター制度の運営（公演サポート、フロントスタッフ研修会）
- ・市民への施設の周知や会館の自主事業、活動内容等の情報発信
（公式HP、Facebook、Twitter、Instagram、You tube 等による広報活動、パンフレット、チラシ、ポスター等の作成と配布、催し案内の毎月発行、タクトしんぶん年3回発行）
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る市の対応方針に基づく安全な鑑賞環境等の提供

3. 管理運営体制

(1) 職員の配置と職務内容

部門	担当	職種・人数	職務の主な内容
総務	統括	事務長 1	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営全般の統括 ・施設の事業方針や企画、予算・決算等の市との調整 ・JV 運営調整会議の開催 ・シフト管理、視察対応 など
	経理・庶務 (兼貸館)	主任 1 主事 1	<ul style="list-style-type: none"> ・経理会計（予算・決算・出納等） ・人事・労務管理、法務、契約、文書管理、備品管理など

	施設管理 (兼貸館)	係長 1	・施設管理、建築・機械・電気設備等の日常運転、監視、保守点検 ・外部委託業務対応 ・施設内の警備、清掃 など
事業	統括	チーフ・マネージャー 1	・各種事業の企画、運営の統括 ・事業に関する関係機関との連絡調整 ・企業、各種団体の助成、協賛金等の獲得 ・共催、後援、協賛先の開拓、促進 ・職員の研修、視察等の調整 など
	貸館 (兼経理) (兼施設)	(係長 1) (主任 1) 主事 3 (主事 1)	・貸館スケジュールの管理、利用調整 ・貸館システムの入力業務、管理 ・各種書類の利用者への発送 ・施設利用者へのアドバイス ・舞台スタッフとの調整、舞台関係の打合せ ・貸館に係るホームページの管理 ・チケット販売、施設貸出し等の窓口業務 など
	企画	主任 1 主事 4	・「鑑賞事業」「育成事業」「参加・体験事業」「交流・にぎわい創出事業」「地域発信事業」の企画立案、制作実施 ・各種事業に係る収支予算の作成、共催等の調整 ・各種事業に関する調査研究、情報収集 ・自主事業の各種広報、パンフレット等の作成 ・タクトしんぶん、ホームページ、SMS 等を活用した情報発信 ・市民サポーターの活用、運営管理 ・チラシ、ポスター、DM 等の作成、配布 ・館内ライトアップ等の実施 など
	舞台技術	委託 2	・舞台設備管理、舞台運営、音響・照明等の操作

4. 運営状況

(1) 年末年始休館

12月29日(金)～1月3日(水)

(2) 設備点検による臨時休館日

3月中旬1日間 高圧受電設備点検で全館停電となるため

(3) 休館日数 7日間

(4) 開館日数 358日間

5. 自主事業

○鑑賞事業

4月 ミュージカル(子供向け)

5月 クラシックコンサート①(ピアノ)

6月 J-pop コンサート①(男性ソロ)

7月 ダン活(ダンス公演) ※地域創造

7月 J-pop コンサート②(男性グループ)

- 7月 J-pop コンサート③ (男性グループ)
- 8月 クラシックコンサート② (山響定期公演)
- 8月 クラシックコンサート③ (有名指揮者&混声合唱団)
- 11月 ミュージカル (大人向け)
- 12月 クラシックコンサート④ (航空自衛隊) ※無料公演
- 1月 舞踊×音楽 ※自治総合センター
- 2月 J-pop コンサート④ (未定)
- 3月 落語公演
- 3月 おん活 (クラシック公演) ※地域創造
- 3月 公開収録番組
- 2回実施 ワンコインコンサート

○育成事業

- 12月 演奏指導 (航空自衛隊)
- 3月 音楽アウトリーチ (おん活) ※地域創造
- 5回実施 ダンスアウトリーチ ※文化庁芸術家派遣、自治総合センター

○参加・体験事業

- 7月 ダンスWS ※地域創造
- 9月 市民参加山響第九コンサート
- 12月 ピアノリレーコンサート
- 1回実施 バックステージツアー タクト探検隊♪

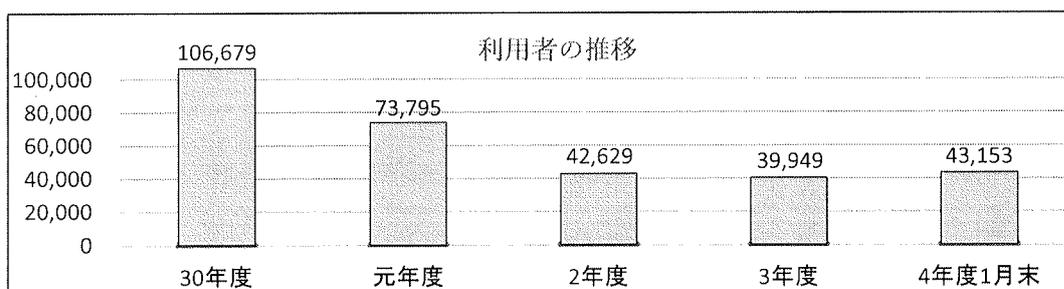
○交流・にぎわい創出事業

- 10月 TACTおとアート
- 2月 映画上映イベント (まちキネ連携)
- 2回実施 ロビーコンサート
- 3回実施 市民アーティストガチャ
- 4月～3月 館内ライトアップ・イルミネーション

○地域発信事業

- 11月 ダンス公演 (加茂水族館) ※自治総合センター
- 2月 民俗芸能交流発表会

6. 利用状況



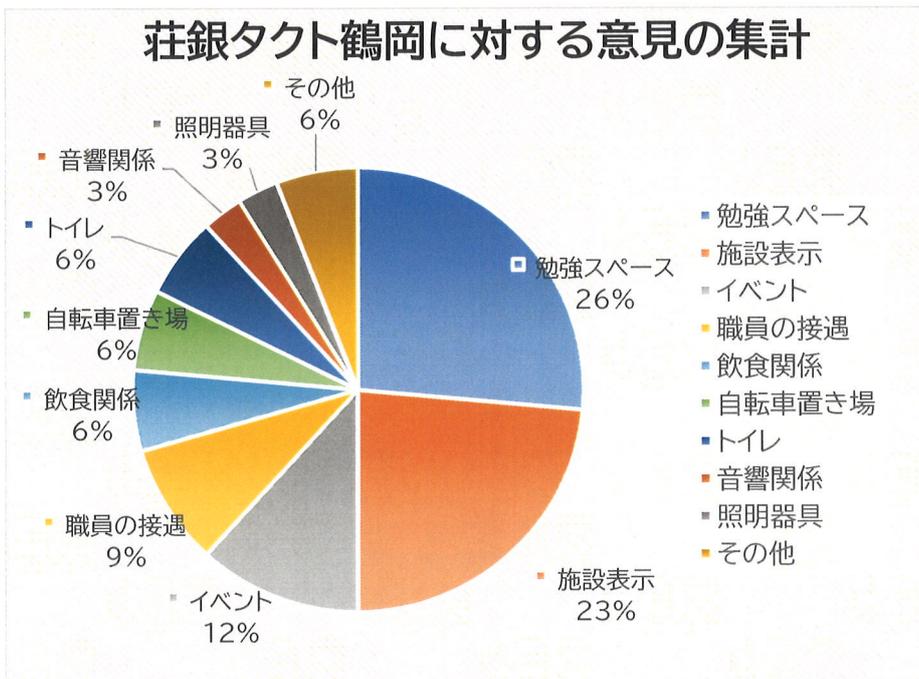
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3年度	1,010	757	3,535	4,325	4,018	1,937	8,408	8,523	3,455	1,299	510	2,172
4年度	1,355	1,458	7,203	5,655	5,151	3,363	7,751	5,251	3,982	1,984	0	0

○荘銀タクト鶴岡に対する意見について

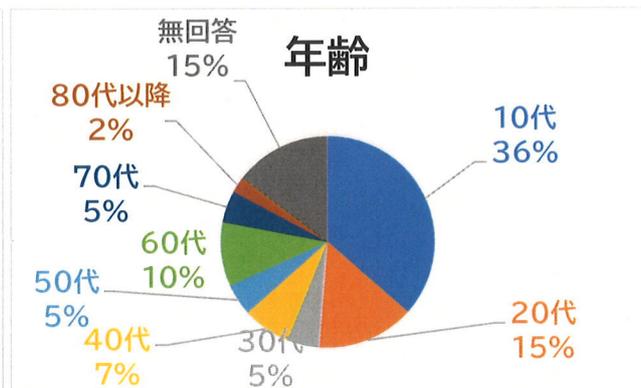
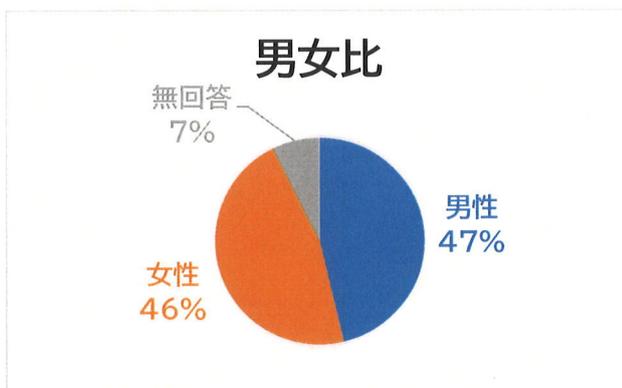
荘銀タクト鶴岡では、館内にご意見箱を設置し、利用される方に対し、サービス・満足度の向上を目的とし、来館された方より運営に関するご意見をいただいております。

荘銀タクト鶴岡が指定管理制度に移行された、令和3年4月から現在までのご意見と回答を記載しております。

運営についてのご意見の総数は38件で、内訳は以下のグラフのとおりとなりエントランスでの勉強スペースについてと施設表示関係が約半数を占めており、次にイベントに関することと職員の接遇、その他となります。なお、施設関係のご意見はトイレのみとなり3件ありました。



〈館での掲示状況〉



たくさんのご意見や励ましのお言葉をいただきました。今後も皆様からいただいたご意見を参考に館内の接遇や環境を改善してまいります。

■次ページ以降は、いただいたご意見と回答の一覧になります。

荘銀タクト鶴岡 ご意見・回答まとめ(令和3年4月～)

No.	投函月	ご意見	館からの回答
1	2021.7	すごく広くていいけど、もうちょっと勉強スペース増やしてほしいです。ツクエとイスを二階にもほしいなあ。(市内18歳男性)	日頃より弊館をご利用いただきありがとうございます。フリースペースの机とイスに関して、現在、コロナ対策として、通常より数を減らして設置しております。また、弊館にフリースペースのような場所は1階にしか無いため、机とイスの台数を増やすことは難しいです。何卒ご理解ご協力をお願い致します。
2	2021.7	タクトの使用時間を長くしてほしい。(8時～20時までとか) ←一番ありがたい(市内16歳女性) 8時～8時までにしてほしい(市内18歳女性)	日頃より弊館をご利用いただきありがとうございます。使用時間につきましては、貸館(イベントでの施設利用)との兼ね合いもあり、変更することは難しいです。何卒ご理解よろしく申し上げます。
3	2021.7	勉強スペースで、会話しながら、ごはんをたべている高校生がいたんですけど、うるさいし、マスクなしなので、勉強スペースでは、ごはんを食べるのを禁止してほしいです。おかしと飲み物はいいとして・・・(市内14歳女性)	日頃より弊館をご利用いただきありがとうございます。弊館の机とイスが置いてあるスペースは、勉強専用のスペースではなく、フリースペースとして皆様にご利用いただいております。そのため、勉強している方もいらっしゃるやれば、談笑や昼食などを召し上がりたりする方もいらっしゃるやいます。大きな音を出すなどの、周りの皆様に迷惑がかかる行為についてはご遠慮いただいておりますが、それ以外であれば、自由にお過ごしいただいて良いスペースになりますので、何卒ご理解ご協力をお願いします。マスクをしていない方については、館職員が見回りをした際にお見掛けした場合は、お声がけを致します。
4	2021.7	こちらのタクトでよく勉強させて頂いております。きれいだし、室温もちょうど良く、とても利用しやすいです。また、とても落ち着きます。勉強をするのにとっても良い場所だと思います。このような施設があってもありがたいです。これからも利用させて頂きたくです。これからもよろしく申し上げます(市内15歳女性)	日頃より弊館をご利用いただきありがとうございます。また、館へのお褒めの言葉、誠にありがとうございます。これからも皆様に気持ち良くご利用いただけるよう努めて参ります。
5	2021.7	暑いです。(特にフリースペースがとも) (市内15歳女性)	日頃より弊館をご利用いただきありがとうございます。フリースペースが暑いとのこと、ご不快な思いをさせてしまい、申し訳ございません。管理スタッフが巡回し、室温を調整しているのですが、特に暑い日などは、普段より温度を低く設定するなど、適温になるよう調整して参ります。

荘銀タクト鶴岡 ご意見・回答まとめ(令和3年4月～)

No.	投函月	ご意見	館からの回答
6	2022.12	フリースペースをいつも活用させていただいています！冬はとても寒いので、暖房をつけてほしいです。広い場所なのでむずかしいと思いますが、ご検討おねがいします。 (市内18歳女性)	いつもフリースペースをご利用いただきありがとうございます。エントランスの暖房につきましては、館内の温度を見て調整は行っておりますが、冬季間はほぼ毎日運転しております。場所によっては温度差があるかと思いますが、お手数をおかけしますが各自でブランケットの持参など、防寒対策をしていただきますようお願いいたします。
7	2022.5	19時以降営業してくれども需要ありそうなので営業時間延長してください。 (市外17歳女性)	日頃より弊館をご利用いただきありがとうございます。貸館利用（イベントでの施設利用）がある場合は22時まで開館しております。現状では通常の開館時間を延長・変更することは難しいです。何卒ご理解よろしく申し上げます。
8	2022.7	フリースペースの席を増やしてほしいです。特に、中間テスト期間は学生が多くて席を確保しにくいです。タクトさんは勉強スペースとしてはとても良いところなので、ぜひお願いしたいです！！（市内17歳女性）	日頃より弊館をご利用いただきありがとうございます。フリースペースの机とイスに関するしまして、現在、コロナ対策として、通常より数を減らして設置しております。何卒ご理解ご協力をお願い致します。（以前の回答と同じ）
9	2021.9	勉強スペース増やしてほしい。（市内17歳女性）	日頃より弊館をご利用いただきありがとうございます。フリースペースの机とイスに関するしまして、現在、コロナ対策として、通常より数を減らして設置しております。何卒ご理解ご協力をお願い致します。
10	2021.11	チケット売り場 案内板があったらと思いました。（市外83歳女性）	ご意見ありがとうございます。黒板に現在販売中の公演のチラシと、事務室で販売している旨を貼付し、エントランス(両入り口付近)へ設置いたしましたので、ご活用いただければ幸いです。
11	2021.12	ストリートピアノの予定表いろいろなばしよにけいじしてほしい。	ご意見ありがとうございます。ストリートピアノの予定表の設置場所につきまして、現在のストリートピアノ前に加えて、両入り口付近にも設置することといたしました。なお、ストリートピアノの使用可能予定日時については、変更になる場合もございますのでご了承くださいませようお願いいたします。

荘銀タクト鶴岡 ご意見・回答まとめ(令和3年4月～)

No.	投函月	ご意見	館からの回答
12	2022.2	時計をエントランスやフリースペースに設置してほしい。(市内男性)	いつもご利用いただきありがとうございます。時計につきまして、設置に費用がかかるため設置の予定はございません。ご自身の携帯電話や腕時計でご確認いただくか、白い波パーテーションの中にある階段奥の壁に時計が設置してありますので、そちらをご覧くださいいただけますと幸いです。
13	2021.7	荷物を置く入れ物を準備してほしい(市内18歳女性) 荷物置き場がほしいです!!(市内15歳女性) 荷物置き場がほしいです。かごなどをつけてくれるとうれしいです(市内14歳女性)	日頃より弊館をご利用いただきありがとうございます。フリースペースの荷物置きにつきまして、申し訳ございませんが、ご用意する予定はございません。なお、アートフォーラム側トイレの隣に、返金式のコインロッカーがございますので、ご活用いただければ幸いです。何卒ご理解の程よろしく申し上げます。
14	2022.5	催しがある時、わかりやすく示してほしい。(例) 出入口の風除室の坎バンを外に出す。(市内20歳男性)	ご意見ありがとうございます。看板は雨風対策(転倒する恐れがある為)のため外へ設置することは難しいです。また、すべての催事をタクトHPへ掲載しておりますので、そちらも確認いただけますと幸いです。
15	2022.7	市役所側にしかない総合案内および座席案内アートフォーラム側にもあると楽だし便利だと思います。(市内20歳男性) 市役所側にある案内板をアートフォーラム側にそして点字もつけてほしい。(市内20歳男性)	ご意見をいただきありがとうございます。総合案内板につきましては、アートフォーラム側入口の柱付近にも設置させていただいております。また、点字につきまして、目の不自由な方は点字ブロックに沿って事務室までお越しいただき、直接対応させていただいております。何卒ご理解の程よろしく申し上げます。
16	2022.9	時計を設置して欲しい。時間が分からなくて不便です。(市内73歳男性)	いつもご利用いただきありがとうございます。時計につきまして、設置に費用がかかるため設置の予定はございません。ご自身の携帯電話や腕時計でご確認いただくか、白い波パーテーションの中にある階段奥の壁に時計が設置してありますので、そちらをご覧くださいいただけますと幸いです。
17	2022.12	イベント告知は古い頃から並べてほしい。わかりにくい。(ラックのチラシ?) (市内21歳男性)	ご意見をいただきありがとうございます。ご指摘を受け、ラックのチラシは公演順に並べて設置するよういたしました。今後もお気づきの点がございましたら、ご意見をいただければ幸いです。

荘銀タクト鶴岡 ご意見・回答まとめ(令和3年4月～)

No.	投函月	ご意見	館からの回答
18	2023.2	中西圭三さんのコンサートをぜひみたいです。スターダスト・レビュー、角松敏生、岡村靖幸もお願いしたいです。(市内53歳男性)	ご意見をいただきありがとうございます。アーティスト招致について今後の事業の参考とさせていただきます。皆様に楽しんでいただけたような公演を実施してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。
19	2022.8	横山幸雄(ピアノリスト)にきてほしいです!! 親子で参加できるピアノ等ワンコインコンサートまたしてほしいです! (幼児OK) (市内40歳女性)	この度はご意見をいただきありがとうございます。アーティスト招致については今後の事業の参考とさせていただきます。また、年に1度はお子様向けや親子でご参加いただけるイベントを実施できるよう検討しておりますので、楽しみにお待ちしております。嬉しく思います。
20	2021.7	小学校から寄付されたピアノ、ストリートピアノとして多くの人に弾かれるのはすごくいいことだと思います。私もかつてピアノを習っていたので、そのうち弾かせてもらおうと思っていました。それが突然、すごいペイントがピアノにされてしまいました。特定の個人団体が所有しているピアノを、それぞれの目的のためペイントされるのならわかりますが、多くの人が弾いて楽しめるストリートピアノを特定の色彩にペイントするのはいかがなものかと思います。私も、弾こうという気が消えてしまいました。すごいペイントが目にはいい、とても気持ちよく弾けるものではありません。気持ちよくピアノを弾くために、もとの色(黒)にもどしていただければありがたいです。(市内67歳男性)	ご意見、誠にありがとうございます。そして当館のストリートピアノの利用を検討していただき、ありがとうございます。ご意見にありました通り、当館へは多くの方が来館され、たくさんの方にピアノを弾いていただいておりますので様々なご意見があることは当然のことと思えます。今回のペイントに際しましては透明シートで予め覆い、その上にペイントをしており、剥がすと通常の黒いピアノに戻すことが可能です。近年はSNSなどでペイントピアノを目にするものが増えてきましたが、地方ではまだまだ認知度が低いようです。荘銀タクト鶴岡では古いピアノの新たなピアノの活用、音楽分野だけでなくアート全般で活躍されている未来のアーティストを街で育んでいけるような事業、そして芸術に興味を持って自由な発想で気軽に弾いていただける空間を築くため、今後も黒いピアノと装飾ピアノを繰り返しながらストリートピアノを活用したイベントを継続して実施していきたいと考えております。通常の黒いピアノが良い、弾く気持ちが消えてしまったお気持ちを持たれたことは事実として真摯に受け止め、ピアノを利用される皆様へのご理解を得られるよう努めて参ります。何卒ご理解、ご協力の程よろしくお願いたします。

荘銀タクト鶴岡 ご意見・回答まとめ(令和3年4月～)

No.	投函月	ご意見	館からの回答
21	2021.7	<p>ピアノのイベントについて、当方の説明が不充分のため、ご理解いただけていないかもしれないので、もう少し書かせて下さい。ピアノにイベントする際、例えば、ストリートピアノを利用していらっしゃるに、イベントの図案を提示・説明し、意見と考えを広く聞き取り・取り入れ、理解と了解を得るのも一つのやり方です。また、ピアノ演奏に集中できるよう、鍵盤に向かった時に目に入る部分にはペイントを施さないというやり方もあります。様々なやり方があると思いますが、既存のピアノに突然特異な色彩を全体に施し、「さあ生まれ変わったピアノを弾いて下さい」というのは、ピアノを弾く人達の心理や気持ちを無視した、あまりにも乱暴で、公的機関が関わる対応として好ましいものとは思えません。ペイントも芸術のひとつでしょうが、ピアノ演奏も芸術のひとつであり、特定の芸術を一方的に他方に押しつけるべきではないと思います。美術にも音楽にも、それぞれに配慮した、共に気持ち良く楽しめる文化都市鶴岡であってほしいものです。(市内67歳男性)</p>	<p>ご意見いただきありがとうございます。ストリートピアノにつきまして、是非直接お話をさせていただければと思います。本企画は事業担当の伊藤と軍司が担当しております。シフト勤務のため不在の場合もあり、ご迷惑をおかけし申し訳ございませんが、弊館にお越しいただいた際に事務室へお声がけいただけますと幸いです。</p> <p>※その後、直接お話し解決。</p>

荘銀タクト鶴岡 ご意見・回答まとめ(令和3年4月～)

No.	投函月	ご意見	館からの回答
22	2021.7	<p>ピアノへのペイントを否定するつもりもありませんし、メーカーがペイントピアノを各地に設置するのも面白い取組みだと思います。今回残念に思うのは、ピアノを弾くのは、ピアノを弾く視点や配慮が感じられないことです。ピアノを弾く場合、色彩、光、音など周囲の環境に影響されます。プロのピアノならともかく、素人ならなおさらです。色彩は嗜好性も強く十分な配慮も必要です。LovePianoの中には、思わず弾きたくなる素晴らしいペイントも多いです。しかし、荘銀タクトのペイントは、少なくとも私には、不快感と嫌悪感しかないです。実際に弾いているかたにも聞いてみましたが同様な印象を持っていました。その要因を「ペイントピアノの認知不足」や「芸術の不理解」とお考えですか。ピアノは楽器であり、弾くためのものであり、単なるキャンバスではありません。現状では元の色にもどすのが良いと思いますが、ペイントする場合でも、ピアノへの敬意と弾く人への十分な配慮を忘れていただきたいと思います。 (市内67歳男性)</p>	同上
23	2022.9	<p>ピアノの上に細いほこりが気になった (市内57歳男性)</p>	<p>ご意見をいただきありがとうございます。ご指摘を受け、館内チェック項目として「ピアノ周りのチェック」も行うようにいたします。皆様に気持ち良くご利用いただけるよう努めてまいります。</p>
24	2022.4	<p>私達市民がもっと積極的にタクトについて知る試みをし、足を運ぶ必要があると思うが、一方でここで催されるイベントと私達の生活における関心事がなかなか結びつかないとも思う。音楽や能の公演自体は素晴らしいし、これからも続けてほしいが、それと同時に若い世代(子供達)が将来足を運べるように文化的背景を教育によって培う必要があると思う (市内23歳男性)</p>	<p>ご意見ありがとうございます。現在当館では育成事業として、子を対象とした「タクト探検隊」という舞台の裏方体験や、普段入れないようなバックステージを見たりするイベントを定期的開催しており、また、学校へ伺いダンスワークショップを実施しております。今後も若い世代の方が当館へ足を運んでいただくきっかけとなるような様々なイベントを継続して行ってまいります。</p>

荘銀タクト鶴岡 ご意見・回答まとめ(令和3年4月～)

No.	投函月	ご意見	館からの回答
25	2022.1	自転車置き場に屋根をつけてください。	この度はご意見をいただきありがとうございます。自転車置き場の屋根につきましては、申し訳ございませんが、今の所、費用の関係で設置する予定はございません。サドルへのカバー等をご用意いただき、各自にてご対応いただきますようお願いいたします。何卒ご理解の程よろしくお願いたします。
26	2021.12	こんにちは。芸能人コンサートなど頼んでおいた券を取りに行くのと、あいさつもなければ、何しに来たかと思う感じの態度で人を見て、今時世間があいさつ、言葉など言われてる中で、何様かと思う態度。市役所の方が、荘銀の方が、がっかりです。2回ほどこの態度に会いました。男性です。注意して下さい。(ハガキに投函。)	ご意見ありがとうございます。この度はご不快な思いをさせてしまい大変申し訳ございません。ご指摘の件を内部で共有し、来館して下さる皆様が気持ち良くお帰りいただけるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願いたします。
27	2022.4	職員が利用者の陰口を言う。最低。民度。男なんかなんの役にも立たない。職員らしき男性がフリースペースを使ったときに舌打ちを何回もして通った。最低(市内42歳女性) ※グーグルレビューにも同じような内容を投稿されていた。タクトだけではなく、色々な施設の職員や店員から陰口を言われたと投稿しているため、思い込み?だと想定。	この度はご不快な思いをさせてしまい大変申し訳ございません。この件を内部で共有し、今後はフリースペースをご利用いただく皆様を始め、当館へお越しただく皆様に気持ちよく過ごしていただけるよう努めてまいります。貴重なご意見をいただきありがとうございます。
28	2022.9	公共施設に働く職員の人間の質は酒田の方が利用者目線になって親切に対応してくれる。鶴岡の職員は陰湿で頭が高くなまいきの傾向がある。人間性をみがいて欲しい。(市内42歳男性)	この度はご意見をいただきありがとうございます。当館をご利用いただく際、公演を成功させるため一生懸命準備されていることと存じます。私達スタッフはそのサポートができるよう、利用者に寄り添った対応を努めてまいります。

荘銀タクト鶴岡 ご意見・回答まとめ(令和3年4月～)

No.	投函月	ご意見	館からの回答
29	2023.1	提案 ①自軽車置き場ふ近照明ともしべきである。②アートフォーラム側にも自転車置き場設けると楽だし安全だと思ふ。③ストリートピアノの照明の角度調せいすべきだ。(市内20歳男性)	<p>ご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>①につきましては、駐輪場に照明を設置する方向で検討を進めてまいります。</p> <p>②につきましては、アートフォーラム側は駐輪場となっているため、自転車の接触事故などを防止する観点から、駐輪場は設置しておりません。ご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。③につきましては、11月から実施していたストリートピアノのペイント用に設置していたものであり、ペイントが終了しましたので既に撤去いたしました。</p>
30	2022.1	あいすいっばいたべれてうれいしです。空きカン、ペットボトルのゴミが出るのが嫌なので、軽食、コーヒーがのめるカフェスペース作って下さい。公演の時にも利用したいです。前向きにぜひお願いたします！タクトいいところなので人が来てほしいし。(市内5歳、37歳女性)	<p>あいすをたべにきてくれてありがとうございます。またあそびにきてね。</p> <p>この度はご意見をいただきありがとうございます。カフェスペースにつきましては、申し訳ございませんが、スペースや費用の関係で常時設置する予定はございません。何卒ご理解の程よろしくお願いたします。今後タクトでマルシェの出店を企画しているイベントもございませう。当館のHPやSNSでイベント情報を発信しておりますので、ぜひチェックしていただければ幸いです。</p>
31	2021.7	おかしを販売してください！！アイスがうりきれいているときがあり、悲しいです(´;ω;`)まあ、いいですけどね★(市内13歳男性)	<p>ご意見ありがとうございます。お菓子の販売につきましては、スペースの関係などにより設置することが難しいです。また、アイスの販売につきまして、売り切れているときがあるとのこと、ご迷惑をおかけし申し訳ございません。館職員が見回りをした際に気づいた場合、すぐに業者へ連絡し、補充するようにいたします。</p>
32	2021.9	全てのトイレにハンドソープと手をふくための紙を付けてくれませんか、フリースペース側の狭いトイレにハンドソープがありませんでした。(男性)	<p>ご意見ありがとうございます。手を拭くための紙につきましては、現在のコロナ禍において衛生面を考慮し、設置する予定はございません。お手数をおかけしますが、ご自身のハンカチなどをお使いいただけますようお願い致します。また、ハンドソープにつきまして、フリースペース側トイレに設置がなっていないこと、失礼いたしました。確認し、設置しましたので、ご活用いただければ幸いです。</p>

荘銀タクト鶴岡 ご意見・回答まとめ(令和3年4月～)

No.	投函月	ご意見	館からの回答
33	2021.7	イベントもなく誰もいないのにトイレの便座は暑過ぎます。暑くなって来たので電気を入れなくなってもいいですよ。電気がもったいない。気持ち悪くなります。省エネに努めましょう。便座を暑くするくらいなら、これから暑くなるので冷房に電気を使って下さい。(市外60代女性)	ご意見ありがとうございます。便座が暑いとのこと、ご不快な思いをさせてしまい、申し訳ございません。確認しましたところ、設定温度が「中」になっていたため、全ての便座の温度を「小」へ設定しました。今後、夏は「小」の設定にいたします。
34	2022.7	真夏シーズンでの冷房等の費用は少しでも減らす事が求められる!!! 不用の際は全館休館して下さい。今年の夏は電力不足で電力会社が電力をストップする可能性が大きいです。不用の電力は切ってください。この建物はばく大な電力を消費しています。(市内70歳男性)	ご意見をいただきありがとうございます。冷房につきましては常時運転しているのではなく、マスク着用及び熱中症等を考慮の上、館内の実温度をモニターし一定の温度になったら冷房運転をさせていただいております。また、他の節電対策も実施しており、今後も環境に配慮しながら節電に努めてまいります。当館はどなたでも気軽に過ごしていただきたく、交流及びにぎわいを創出する場、芸術文化の交流活動を支える場として開館しております。何卒ご理解の程よろしくお願いたします。
35	2022.11	音のひびきがよかった。合唱や演奏の音が十分に聞こえてとてもよかった。(市内14歳女性)	この度はお褒めの言葉をいただきとても嬉しく思います。今後も様々なイベントを実施してまいりますので、またぜひ当館へお越しいただければ幸いです。
36	2022.4	フリースペースにある照明器具を見えない場所に移してほしい。(市内20歳男性)	ご意見ありがとうございます。照明器具の場所につきましては、エントランス壁面へのライトアップをするにあたって、エントランスに照明器具を置くよくな見えないスペースが無く、また、角度などを調整し現在の位置に設置させていただいております。当館のライトアップは、コロナ禍で外出が難しい時期が続いていたため、皆様に少しでも明るい気持ちになっていただきたたく実施を始めました。何卒ご理解の程よろしくお願いたします。
37	2022.1	いつもタクトを利用させて頂いております。フリースペースのライトアップや閉館時間流れるBGM、多くの人が楽しむことができるピアノの設置など、いつ来ても“面白い”にあふれていて素敵な所だなあと思っています。これからタクトでのイベントに沢山足を運びたいと思います。いつもありがとうございます(55)	いつも当館をご利用いただきありがとうございます。またお褒めの言葉をいただき重ねてお礼申し上げます。イベントの開催だけでなく、イベントが無い日も皆様に楽しんでいただけたらよい、これからも様々な取り組みを実施していきたいと思っております。

荘銀タクト鶴岡 ご意見・回答まとめ(令和3年4月～)

No.	投函月	ご意見	館からの回答
38	2021.9	大阪から観光で参りました。たまたま立ち寄ったのですが、きれいな建物で机、イスも置いてあり、多くの子どもたちが静かに勉強している姿にととても感心しました。このような場所があることをうらやましく思います。これからも大切にしてください。(市外35歳女性)	ご意見をいただき、また、施設へのお褒めの言葉、大変嬉しく思います。ありがとうございます。これからも皆様が気軽に集える施設となるよう精進してまいります。

荘銀タクト鶴岡 施設に関するご意見・回答まとめ(令和3年4月～)

No.	投函月	ご意見	館からの回答
2	2020.9	トイレがせまい! (市内18歳男性)	タクトの運営についてではないため。
10	2023.2	トイレが少ない。ドアがジャマで入りづらい。催し事あれば多くの人・又年寄りが集まるのが予想される事が考えられるのにもかわらず、その心使いが全然考えられていない。(市内78歳男性)	タクトの運営についてではないため。
11	2023.2	トイレの利用では1ツ1ツの面積が狭い。ドアを開け閉めは大変せま苦しく、足がぶつかると。ちなみに私の体系は小柄です。それでもぶつかる状態です。市民の皆様が1人でも利用(多目的)出来る様に、又活性化し、鶴岡をより良く発展し、皆様に荘銀タクトは良い所だと感じていただける様に、また、改良するべきところは有りかかと、正直感じました。(市内69歳女性)	タクトの運営についてではないため。

令和4年度事業の成果と課題(総括)

1. 今年度事業の総括

成果

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあったが、概ね計画通り事業を実施することが出来た。

感染症対策では、山形県対策本部決定の「イベント等の開催に関する基本方針」等を踏まえて、荘銀タクト鶴岡独自で「荘銀タクト鶴岡舞台芸術公演における新型コロナウイルス感染拡大防止対応方針」を改訂し、安心して安全な鑑賞環境の提供に努めた。

コロナ禍にあっても文化芸術活動の拠点として一定の役割を果たすことが出来た。

課題

管理運営における6つの基本方針(活動・育成・創造・鑑賞・発信・交流の拠点)に基づき事業を実施してきた。しかしながら、全体のバランスを取りながら効果的に事業を実施する点においては、世代やジャンルを超えた幅広い市民各層の声を企画・運営に反映させていく仕組みづくりが課題となる。

来年度に向けた対応

上記の課題を受け来年度は、市民のニーズを的確に把握するとともに、把握した市民ニーズに即した事業の企画・運営を進めていくために、どのような手法が有効であるか関係団体とも協議しながら、方向性を取りまとめていきたい。

2. 事業種別

(1) 鑑賞事業について

成果

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、入場者数はコロナ禍の前ほどでもなかったが、定員を超え抽選となる公演もあるなど、概ね順調な鑑賞事業が実施できた。これにより市民へ質の高い文化芸術に触れる機会の提供を確保した。

課題

入場者確保が伸び悩む事業もあり、来場者が安心して鑑賞できる環境を構築しつつ、情報提供の強化を図るなどして、入場者の確保に努めたい。

(2) 育成事業について

成果

これまでのダンスワークショップに加え、今年度新たに演劇の手法を用いたワークショップとアウトリーチを企画したことで、これまでのダンスワークショップ参加者と違う、様々な方を対象した事業を実施することが出来た。この事業を通して演劇に対する需要が鶴岡にもあることを知ることが出来た。

課題

次年度以降、演劇の手法を用いたワークショップを継続して開催するにあたり、資金調達など課題等もあるため、自前でも実施可能な企画の立案を検討する必要がある。

(3) 参加・体験事業について

成果

各事業とも参加者や関係者から好評を得ることが出来た。市内学校と連携し、国内アーティストによるアウトリーチ活動を実施し、活発な創造の輪が広がるような機会を提供することが出来た。

課題

アウトリーチ事業では小学校等、子供たちを対象に事業を展開してきたが、今後は福祉施設等に対象を広げるなど、様々な世代から参加してもらうような機会を提供する必要がある。

(4) 地域発信事業

成果

地元アーティストの発掘と、あまり音楽公演等には興味の薄いアート系の人からタクトに足を運びきっかけを創出することが出来た。

課題

伝統文化の継承や担い手育成に繋げるための事業を実施するため、今後は継承団体等と連携し、鶴岡の地域資源を発掘するとともに地域文化の発信が必要となる。

(5) 交流にぎわい創出事業

成果

荘銀タクト鶴岡の建築物としての魅力を活かしながら、市民サポーターによるエントランスでのイベントや「TACTロビーでおとアート」など文化芸術を通じた出合いや交流の機会を創出することが出来た。

課題

施設全体を使った文化芸術事業を実施することで、街のにぎわいへと繋がるような事業展開が今後の課題である。

(6) その他事業

成果

フロントスタッフの研修会、講師を招いての先進事例情報交換会を通じ、各自のスキルアップに繋げることが出来た。また、各種SNSを活用して幅広い世代へ施設の周知や荘銀タクト鶴岡の自主事業、活動内容等のさらなる情報発信に努めた。

課題

各種SNSのフォロワー数の獲得やライブ配信等の視聴者数の増加を図ることで、今まで閲覧されなかった層にも荘銀タクト鶴岡のことに興味を持ってもらい、各種事業への集客につなげることが必要となる。

3. その他(議会からの質問)

(1) コロナ禍の芸術文化活動支援について

(令和3年6月定例会)

質問

コロナにより公演が中止されるなど使用されない状況が見られたが、活用方策についてどう考えているのか。また、アフターコロナに向けた活用策の基本的な考え方について伺う。

答弁

芸術文化策の支援策として施設の使用料等を、高校生以下は8割、一般利用では6割減額する減免措置を講じている。

今後もHPやSNS、タクトしんぶんの発行回数を増やすなどし、情報発信の強化に努める。

また、アフターコロナに向けて、例えば音楽祭のような自主事業の公演を全国に配信したり自宅でも鑑賞できるようにするなどしてオンラインやデジタル技術を活用した開催のあり方についても検討していく。

(2) 文化のまちづくりについて

(令和3年6月定例会)

質問

鶴岡市文化会館管理運営計画の達成状況と今後の見通しについて

答弁

文化会館が行うべき6つの取組みとして①「施設提供」②「育成」③「参加・体験」④「鑑賞」⑤「地域発信」⑥「交流・にぎわい」を定めている。達成状況は数値化が困難なため、個々の数値目標は設定していないが、鑑賞事業については、多様なジャンルの公演を積極的に開催し、鑑賞の機会を広げてきた。

令和元年度からは、育成事業として小学校へ出向く「アウトリーチ」のほか、「ピアノリレーコンサート」などの参加・体験事業を実施している。

昨年度からは、地域発信事業としてライブ配信やタクトしんぶんの発行、交流にぎわい事業として季節ごとの館内ライトアップなどにも取り組んでいる。

今後は、策定中の「鶴岡市文化芸術推進基本計画」との整合性を図りながら、文化芸術の底上げと活動の幅を広げられるよう取り組んでいく。

(3) デジタル化戦略について

(令和3年6月定例会)

質問

公共施設の空き状況確認、予約についての現状は

答弁

施設の空き状況は、ネット上で確認することができるが、予約方法は、毎月の利用調整会議での申込みや、電話や直接来館していただく形での申し込みとしている。これは、実施日が未定の段階で多数の仮予約を入れておくなどの予約の濫用を防ぎ、多くの方に施設の設置目的である芸術文化活動の機会を確保するため。

ネットから直接予約するための課題としては、キャンセル料や先行受付などの考え方の整理や、システム利用者登録制の導入、システム変更に伴う費用やその後のランニングコストなどが想定される。そのため今後は、利用団体の声を十分聞きながら、利用者にとって使い勝手の良いシステムの構築に向けて、調査・研究していきたい。

(4) 公民共創と市民参画について

(令和5年3月定例会)

質問

公民共創の担い手となる市民を発掘・育成する取り組みが不足していると考える。多額の資金を支出している施設であり、指定管理者への監督責任は大きい。公民共創と市民参画の観点での現状認識と今後の方針について伺う

答弁

荘銀タクト鶴岡の企画・運営における公民共創と市民参画の現状は、令和3年度より文化会館運営委員会を設置し、利用団体や外部団体、学校関係者など多方面の分野からタクト事業に対する評価、企画、助言等を頂いている。しかし、運営委員会だけでは、回数・時間等も限られていることから、世代やジャンルを超えた幅広い市民各層の声を企画・運営に反映させていく仕組みづくりが重要であると認識している。そのためには、どのような手法が有効であるか関係団体とも協議しながら、方向性を取りまとめていきたい。

(5) 荘銀タクト鶴岡について

(令和5年3月定例会常任委員会)

質問

管理運営事業に約2億2,000万円、予算になっているが、市民の方から、使いたいけど予約が取れない、いつも予約のホームページでクローズの状態になっているとか、色んな苦情が来ている。稼働率はどうか、これだけお金を市として出している以上は、それなりに歳入面、利用料とか稼働率を上げるとか、様々な努力をしていかないと、あれだけのお金、巨額のお金を投資して建設したわけですから、理解が得られないのではと思う。現状の稼働率、それから利用できないという状況は何なのか、歳入面、利用料とか少しでも上げるためにどんなことをさせているのか。

答弁

令和3年度は、稼働日の合計日数250日を開館日数355日で割った稼働率と算定すると、70.42%となっている。コロナ禍ではあるが比較的高い稼働率と、こちらでは捉えている。しかし、利用を希望されるすべての方の要望には、沿えないという形の現状は、こちらでも把握はしている。

今後の対策としては、現在新型コロナウイルスの感染症対策とて、保守点検での消毒作業を行っているが、国県の通知に従い、その消毒作業が通常よりも緩和されれば、貸館の利用率も上がると予想されるので情報収集を捉えていきたい。

令和3年度から指定管理になり、市の予算決算額としては約2億円となり、それに対して、歳入は、施設使用料やチケットの売り払い収入と限られたものになるため、財源の確保について、財団等の補助事業を活用しながら取り組んでいる。